令和元年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

資 料



令和元年 第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

資 料 目 次

1	平成 30 年度	個性ある区づくり推進費 決算状況について
	平成 30 年度	個性ある区づくり推進費 決算総括表・・・・・・・・・・3
	平成 30 年度	個性ある区づくり推進費 自主企画事業 青葉クオリティプロジェクト
		1「魅力いっぱい!青葉クオリティ発信プロジェクト」・・・・・・5
		2「暮らしをまもる!安全・安心まちづくりプロジェクト」・・・・・・18
		3 「すくすく・いきいき!健やか暮らしプロジェクト」・・・・・・28
		4「彩りあふれる!青葉エコプロジェクト」・・・・・・・50
		5「住み続けたいまち!次世代郊外プロジェクト」・・・・・・・55
2	令和元年度	個性ある区づくり推進費 執行状況について
	令和元年度	個性ある区づくり推進費 総括説明書・・・・・・・・・・・・61
	令和元年度	個性ある区づくり推進費 自主企画事業
		1「誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち」・・・・・・・・・64
		2 「安全で安心して暮らせるまち」・・・・・・・・・81
		3「様々な人や活動がつながる、活力のあるまち」・・・・・・・87
		4 「魅力を高め、発信するまち」・・・・・・・・・・・・・・・・93
		5 「自然と調和した、多世代が住みやすいまち」・・・・・・・・・100

*資料は、特に日付の記載のないものは令和元年8月末現在の情報です。

平成 30 年度

個性ある区づくり推進費

決 算 状 況

平成30年度 個性ある区づくり推進費 決算総括表

1 区分別総括 (単位:円) (単位:円)

	予算額	支出済額	差引		平成30年度歳入	
	了异似	又山河创	左列	予算	決算	差引
自主企画事業費	106,645,000	106,607,103	37,897	1,433,000	1,494,395	▲ 61,395
一般管理費	801,885,000	803,242,163	▲ 1,357,163	19,276,000	18,936,285	339,715
合 計	908,530,000	909,849,266	▲ 1,319,266	20,709,000	20,430,680	278,320

2 内訳

(1)自主企画事業費 (単位:円)

	予算額	支出済額	差引
1 魅力いっぱい! 青葉クオリティ発信プロジェクト	34,941,000	33,946,930	994,070
2 暮らしをまもる! 安全・安心まちづくりプロジェクト	30,858,000	37,077,457	▲ 6,219,457
3 すくすく・いきいき! 健やか暮らしプロジェクト	30,316,000	27,982,901	2,333,099
4 彩りあふれる! 青葉エコプロジェクト	4,088,000	3,883,723	204,277
5 住み続けたいまち! 次世代郊外プロジェクト	6,442,000	3,716,092	2,725,908
合 計	106,645,000	106,607,103	37,897

(2)一般管理費 (単位:円)

	予算額	支出済額	差引
統合事務費	25,491,000	27,376,271	▲ 1,885,271
施設管理費	776,394,000	775,865,892	528,108
区庁舎等管理費	166,007,000	166,189,170	▲ 182,170
土木事務所管理費	9,070,000	8,704,734	365,266
公会堂管理費	29,531,000	29,444,802	86,198
地区センター等管理費	210,863,000	210,597,872	265,128
ログハウス管理費	9,064,000	8,741,454	322,546
区民文化センター管理費	148,533,000	147,744,000	789,000
老人福祉センター管理費	36,671,000	36,671,000	0
コミュニティハウス管理費	91,928,000	89,528,058	2,399,942
区スポーツセンター管理費	32,057,000	32,475,019	▲ 418,019
区庁舎・区民利用施設 修繕費	9,070,000	10,328,499	▲ 1,258,499
その他	33,600,000	35,441,284	▲ 1,841,284
合 計	801,885,000	803,242,163	▲ 1,357,163

平成30年度 自主企画事業費 青葉クオリティプロジェクト 体系別一覧

合計41事業 単位:円

	1		合計41事業	
	予算額	決算額	差引	ページ
1 魅力いっぱい!青葉クオリティ発信プロジェクト		<u>33, 946, 930</u>	994, 070	
1 芸術文化振興事業【重点】【拡充】	6, 020, 000	6, 257, 964	▲ 237, 964	
2 青葉ブランド認定事業【重点】	1, 850, 000	1, 491, 505	358, 495	9
3 青葉6大学連携事業【重点】	400,000	· ·	65, 724	10
4 情報の福袋による情報発信力強化事業	258, 000	174, 720	83, 280	11
5 青葉区統計要覧発行事業	328, 000	444, 246	▲ 116, 246	11
6 メディアによる広報事業	4, 913, 000	4, 912, 200	800	11
7 青葉区ガイド事業	1, 439, 000			13
8 協働広報事業	1, 155, 000	1, 269, 089	▲ 114, 089	13
9 広報よこはま青葉区版発行事業	13, 364, 000	13, 256, 398	107, 602	14
10 商店街・中小企業地域貢献支援事業		783, 232		15
11 青葉区民まつり事業	4, 266, 000	4, 104, 760	161, 240	17
2 暮らしを守る!安全・安心まちづくりプロジェクト	30, 858, 000	<u>37, 077, 457</u>	▲ 6, 219, 457	18
<防災の街づくり>				
1 青葉区防災の街づくり事業【重点】	6, 785, 000	7, 135, 488	▲ 350, 488	18
2 災害時要援護者地域支えあい事業【重点】	616, 000	725, 579	▲ 109, 579	20
3 防災、知ろう!健康づくり事業	840,000	719, 031	120, 969	21
4 地域活動支援事業【重点】	3, 097, 000	3, 251, 044	▲ 154, 044	22
5 清潔できれいな街事業【重点】	2, 560, 000	2, 327, 842	232, 158	23
6 区民サービス向上事業【重点】	9, 657, 000	15, 879, 619	▲ 6, 222, 619	24
7 広聴推進・特別相談事業	3, 351, 000	3, 283, 245	67, 755	26
8 交通安全対策事業	3, 952, 000	3, 755, 609	196, 391	27
3 すくすく・いきいき!健やか暮らしプロジェクト	30, 316, 000	<u>27, 982, 901</u>	2, 333, 099	28
<ソーシャルパワーの発揮 ~あなたの力の1%を あおばの未来に!>				
1 青少年に関する相談・連携事業【重点】	430, 000	426, 480	3, 520	28
2 地域福祉保健推進事業【重点】	1, 851, 000	1, 139, 605	711, 395	29
3 区民活動支援センター事業【重点】【拡充】	2, 357, 000	2, 327, 589	29, 411	30
<「あおばこどもシステムの推進>				
4 子育て支援事業【重点】【一部新規】	5, 893, 000	5, 687, 539	205, 461	31
5 障害児支援事業【重点】	211, 000	150, 240	60, 760	34
6 地域での読書活動推進事業【重点】【一部新規】	1,000,000	591, 657	408, 343	35
7 児童虐待・DV対策事業	454, 000	454, 000	0	36
8 保育園子育てスマイル事業	590, 000	550, 736	39, 264	37
9 青少年育成事業	4, 501, 000	4, 500, 765	235	38
10 地域包括ケアシステムの推進【重点】	2, 464, 000	1, 899, 123	564, 877	39
11 障害者ふれあい事業【重点】	774, 000	774, 000	0	42
12 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業【重点】	2, 164, 000	2, 060, 119	103, 881	44
13 地域スポーツ振興事業【重点】	4, 803, 000	4, 803, 000	0	46
14 乳幼児健康づくり事業	2, 342, 000	2, 121, 935	220, 065	47
15 快適で衛生的な暮らし支援事業	482,000	496, 113	▲ 14, 113	48
4 彩りあふれる!花と緑プロジェクト	4, 088, 000	3, 883, 723	204, 277	50
1 花と緑があふれる街事業【重点】	1, 080, 000	1, 050, 089	29, 911	50
2 あおば地産地消の推進【重点】【拡充】	813, 000	537, 927	275, 073	51
3 青葉環境エコ事業【重点】【一部新規】	850, 000	916, 348	▲ 66, 348	51
4 3 R推進事業	1, 345, 000	1, 379, 359	▲ 34, 359	53
5 住み続けたいまち!次世代郊外プロジェクト	6, 442, 000	3, 716, 092	2, 725, 908	55
1 青葉シェアリングエコノミー推進事業【重点】【新規】	300,000		164, 288	55
2 青葉みらいおこし事業【重点】	4,000,000	-	2, 438, 000	55
3 街づくり推進事業【重点】【拡充】	2, 142, 000		123, 620	56
合計	106, 645, 000		37, 897	
	100, 010, 000	100, 001, 100	51,091	

※【重点】:青葉クオリティプロジェクト主な事業【新規】:新規事業を含むもの 【拡充】:拡充事業を含むもの 【転換】:転換事業を含むもの 【継続】:継続事業

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

1 魅力いっぱい!青葉クオリティ発信プロジェクト

(決算) 33,946,930 円

1 芸術文化振興事業<重点><拡充> 地域振興課、区政推進課

予 算	6,020,000円
決 算	6, 257, 964 円
差引	▲237, 964 円

区内の芸術活動の発表・鑑賞の場を提供することで、芸術・文化を通じた交流を図り、青葉区への愛着を高めます。また、青葉区の財産であるアート資産などを生かし、新たな魅力を発信していきます。

(1) 青葉区民芸術祭事業 (事業費: 2,400)

年間を通じ、公募による作品展(絵画・書道・華道・文芸・写真・美術工芸・茶道)と区内で活動する団体によるステージ発表(コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭)を開催します。

(1) 青葉区民芸術祭事業

ア 運営委員会

実施日:6月4日

イ 展示部門

会場:アートフォーラム あざみ野

めさみ野

(ア) 華道、美術工芸、写真

実施日:11月7日~12日 出品数:276点

出品数: 276 点 来場者: 2,177 人

(イ) 絵画、文芸、書道、茶席

実施日:11月14日~19日

出品数:262点 来場者:2,481人

ウ ステージ部門

会場:青葉公会堂

(ア) コーラスのつどい

実施日:7月1日 参加団体:47団体 入場者数:約1,800人

(イ) 音楽祭(音楽百景)

実施日:11月11日ほか

参加団体: 8団体 来場者: 2,303人

(ウ) 芸能祭

実施日:12月16日 参加団体:29団体 来場者:674人

- (2) 区民ホールコンサート事業 (事業費:650)
 - ア あおば音楽ひろば事業

毎月第3水曜日のお昼に、区役所1階区民ホールにおいて、区内在住の音楽家によるミニコンサートを実施します。

また、5月には、小・中学生を対象にしたジュニアフェスティバルオーディションを青葉区民文化センター(フィリアホール)で行います。優秀者は、区民ホールで開催するジュニアフェスティバル(8月)で演奏します。

- (2) 区民ホールコンサート事業 ア あおば音楽ひろば事業
- (ア) 区民ホールでのミニコン サート (原則第3水曜日)
 - a ピアノソロ

実施日: 4月18日 入場者数:126人

	<u>青葉区</u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
	b フルート2重奏 実施日:6月20日 入場者数:128人 c ピアノソロ 実施日:7月18日
	入場者数:157人 d フルートとピアノ 実施日:9月19日 入場者数:115人 e ヴァイオリンとピアノ 実施日:10月17日
	入場者数:134人 f ピアノと声楽 実施日:11月21日 入場者数:152人 g フルートアンサンブル
	実施日:12月19日 入場者数:143人 h 管楽器、ピアノと声楽 実施日:1月16日 入場者数:130人 i マリンバデュオ 実施日:2月20日 入場者数:140人
	 (イ) ジュニアフェスティバル a ジュニアフェスティバル オーディション 実施日:5月12日 会場:青葉区民文化センター 参加者数:22組 入場者数:113人 b ジュニアフェスティバル 実施日:8月1日、2日 会場:区民ホール 参加者数:8組 入場者数:178人
イ みんなで楽しむ音楽会事業 原則月1回区民ホールにおいて、区内で活動している音 楽関連団体への発表の場を提供し、「文化のまち、青葉 区」を盛り上げます。	イ みんなで楽しむ音楽会 区民ホールでのミニコン サート(原則第1水曜日) (ア) 弦楽合奏 実施日:4月4日 (イ) フルート2重奏とピアノ 実施日:5月2日 (ウ) ヴィオリラ 実施日:6月6日

重举名及7%重举内穴 (重举费·千四)	青 <u></u> 集 区
事業名及び事業内容(事業費: 千円) (3) シニアコンサート事業(事業費: 400) 65 歳以上の音楽愛好家が出演者となり、コンサートを開催します。	執行 (エ) フォート 13 mm 15 mm 17 mm 18
(4) あおば美術公募展事業(事業費:570) 区民の皆さんのさらなる創造意欲の向上や交流をめざし、 市民協働による青葉区らしい美術公募展を開催します。	実施日:2月26日、27日 会場:青葉区民文化センター 入場者数:473人 (4) あおば美術公募展事業 ア 出品募集 3月14日~5月25日 イ 入選作品の展示 7月6日~16日 応募に指数:229点 入選作品がま171点 ウ 会場:横ざみ野 入場ま満に横があずり 入場者式 実施日:7月8日

事業名及び事業内容(事業費:千円)

(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業(事業費:100)

地域の歴史文化に区民の皆さんが触れる機会を提供し、未来に引き継ぐため、歴史に関する講座や講演会などを実施します。

執行状況

(5) 郷土の歴史を未来に生かす 事業

ア 地誌に見る青葉のあゆみ 歴史探訪講座 PARTⅢ 実施回数:全8回

実施日:6月8日~

1月11日

会場:青葉区役所他 参加者数:延べ338人

イ 公開講演会

実施日:10月20日 会場:青葉区役所

テーマ:「奈良・平安時代 の横浜~古代の郡家と郡の

景観」

参加者数:56人

ウ こども歴史講座(縄文土器)

実施日:7月27日、8月6

日

会場:青葉区役所、ユート

ピア青葉

参加者数:5人

エ パネル展示

実施日:11月12日~16日

会場:区民ホール

(事業費:1,400)

青葉区の魅力であるアート資産を活用し、青葉区のブランド力を高めていきます。30年度は区ゆかりのアート資産・文化財等を紹介したホームページ「AOBAデジタル・アートミュージアム」のコンテンツ拡充を図ります。

(6) AOBAデジタル・アート ミュージアム

ア 新たな項目の追加

(ア) 「アーティスト」(7月)

- ・青葉区ゆかりの作家等を紹介(イ)「ギャラリー」(7月)
- ・あおば美術公募展やフォトコンテストの入賞作など区民の 作品を紹介

(ウ)「3D」(3月)

- ・区内の彫刻の一部を3Dで紹 企
- イ 市ケ尾アート散歩 屋外彫刻などを巡るウォーキ ングツアー
 - ・実施日:4月28日・実施場所:市が尾駅、

青葉区役所周辺

·参加者数:74人

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(7) フォトジェニック青葉 フォトコンテスト (事業費:500)

青葉区の魅力を発見していただく「きっかけ」づくりの一つとして、フォトコンテストを実施します。

(7) フォトジェニック青葉 フォトコンテスト 街並みや自然など「青葉区 の魅力」をテーマに実施

• 作品募集

9月1日~10月31日 応募数:302作品(106名) 入選作品数:49作品

・写真展の実施

実施日:3月8日~14日 実施場所:青葉台東急 スクエア

2 青葉ブランド認定事業<重点> 地域振興課

予	算	1,850,000円
決	算	1, 491, 505 円
差	引	358, 495 円

青葉区が「住みたい街・住み続けたい街」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、スイーツ、パンなどの店舗を「青葉ブランド」に認定し、市内外に青葉区の魅力として発信します。

公募により区内在住・在勤・在学の皆さんから「青葉ブランド」にふさわしい店舗を推薦いただき、青葉区にゆかりがある識者による認定委員会で第3回「青葉ブランド」として認定します。また、認定店舗を発表する青葉ブランド認定式を開催します。(事業費:1,850)

- (1) 青葉ブランドの認定
 - ア 認定店舗数:10~20 店舗程度
 - イ 認定時期:1月
 - ウ 公募:広報よこはま青葉区版8月号で周知し、9月中

旬まで受付予定

工 認定式:1月(会場未定)

(1) 青葉ブランドの認定

・認定方法

青葉ブランドにふさわしい店舗を8月1日~9月14日まで募集(広報よこはま青葉区版8月号で広報)し、認定委員会で選定。

- · 認定 11 店舗
- ・認定式

実施日:1月27日

			<u>青 集 凶</u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)			執行状況
3 青葉6大学連携事業<重点> 区政推進課			
	予	算	400,000円
	決	算	334, 276 円
	差	引	65,724 円
青葉区にある大学と区が、知的、人的資源を相互に活用して連携をさらに深めるため、平成29年度に引続き「青葉6大学連携学長会議」を行います。各課と各大学の連携をさらに密にし、まちの魅力を高めていきます。(事業費:400)			
(1) 青葉 6 大学連携 学長会議 ・実施時期:6月6日(予定) ・実施回数:1回程度	•	実施	ば大学連携 学長会議 日:6月6日 場所:青葉区役所
(2) 担当者会議・実施回数: 4回程度		第 実 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 5 6 [語日: 4月25日 回 記日: 5月21日 回 記日: 6月18日 回 記日: 10月11日 回
(3) 6 大学連携講座・実施回数: 各大学1回以上	アイフ	特(実1統実参 一実テ 実参実テ別各施1)一施加 般実テ 実参実テ	学連携講座の開催 引連携講座 大学一講座) 5日:10月21日、 月18日、12月2日 5日:10月21日、 月18日、12月2日 5日:10月21日、 月18日、12月2日 5日:「運動」所 5日:「薬で198人 は連携講座(全2回) 6年日では、大学では、 6年日では、大学では、 6年日のでは、 6年日のでは、

# 業名及び事業内容(事業費: 千円)			<u>月 </u>	
本人された方などに、タイムリーな地域の情報やイベント情報	事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状況	
本人された方などに、タイムリーな地域の情報やイベント情報	4 情報の福袋による情報発信力強化事業 戸籍課	'		
快算		予算	258,000 円	
株式				
転入された方などに、タイムリーな地域の情報やイベント情報などを提供するため、障害者就労施設等に福袋作成業務 (チラシ等封入)の委託を行います。 (事業費: 258) (1) 封入部数: 9, 450部 (2) 封入物 (予定): 「ようこそ青葉区へ」「青葉区ガイドブック」「青葉区ガイドマップ」「横浜市暮らしのガイド」「青葉区 町内会加入のご案内」 など 「 古美区 町内会加入のご案内」 など 「 まうこそ横浜」 など 「 古美区統計要覧「なるほどあおば」発行事業 総務課				
(上期】 - 日本		左 刀	83, 280 🗇	
予算328,000 円 決算共来区の最新の統計情報を掲載した「なるほどあおば 2018」を 作成し、データで見る青葉区の魅力や特色を発信します。 また、統計データを区政推進の基礎資料として活用するととも に、広く区民の皆さんや民間団体等に活用していただけるよう、 オープンデータ化して提供します。 (事業費:328) ・発行部数:2,000部 ・発行部数:2,000部 ・発行部数:2,000部 ・発行時期:10月6 メディアによる広報事業 区政推進課下算 4,913,000円 決算 4,912,200円 差引6 メディアによる広報事業 区政推進課予算 4,913,000円 決算 4,912,200円 差引青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MH z) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。	などを提供するため、障害者就労施設等に福袋作成業務 (チラシ 等封入) の委託を行います。 (事業費:258) (1) 封入部数:9,450部 (2) 封入物 (予定): 「ようこそ青葉区へ」「青葉区ガイドブック」 「青葉区ガイドマップ」「横浜市暮らしのガイド」 「青葉区 町内会加入のご案内」 「ごみと資源物の収集日一覧表」	【上期】 ・田園工 ・ネバー 【下期】 ・田園工 ・アトリ ※障害者	ランド青葉 (2,400 部) 芸 (1,200 部) エ木の実 (2,400 部) の地域活動支援を行う作	
予算328,000 円 決算共来区の最新の統計情報を掲載した「なるほどあおば 2018」を 作成し、データで見る青葉区の魅力や特色を発信します。 また、統計データを区政推進の基礎資料として活用するととも に、広く区民の皆さんや民間団体等に活用していただけるよう、 オープンデータ化して提供します。 (事業費:328) ・発行部数:2,000部 ・発行部数:2,000部 ・発行部数:2,000部 ・発行時期:10月6 メディアによる広報事業 区政推進課下算 4,913,000円 決算 4,912,200円 差引6 メディアによる広報事業 区政推進課予算 4,913,000円 決算 4,912,200円 差引青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MH z) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。	こ 主義に依託而能「みてはなれれば」を行す来 処か部			
 ・ 算	5 育栗区統計要覧「なるはとめおは」発行争業 総務課	→ <i>kt</i> k*	000 000 HI	
養 引				
青葉区の最新の統計情報を掲載した「なるほどあおば 2018」を作成し、データで見る青葉区の魅力や特色を発信します。また、統計データを区政推進の基礎資料として活用するとともに、広く区民の皆さんや民間団体等に活用していただけるよう、オープンデータ化して提供します。(事業費:328) 掲載内容:データで見る青葉区(統計資料)・発行部数:2,000部・発行時期:10月 ・発行部数:2,000部・発行時期:10月 6 メディアによる広報事業 区政推進課 ・ 算 4,913,000円決 9 4,912,200円差 引 800円 青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ(FMサルース 84.1MHz)及びケーブルテレビ(iTSCOM)等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
作成し、データで見る青葉区の魅力や特色を発信します。また、統計データを区政推進の基礎資料として活用するとともに、広く区民の皆さんや民間団体等に活用していただけるよう、オープンデータ化して提供します。(事業費:328) ・発行部数:2,000 部・発行時期:10 月・オープンデータの更新実施時期:1月 6 メディアによる広報事業 区政推進課 ・ 算 4,913,000 円 決 算 4,912,200 円 決 算 4,912,200 円 差 引 800 円 青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MHz) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。		差引	▲116, 246 円	
予算4,913,000円 決算決算4,912,200円 差引素引800円青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MHz) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。	作成し、データで見る青葉区の魅力や特色を発信します。 また、統計データを区政推進の基礎資料として活用するととも に、広く区民の皆さんや民間団体等に活用していただけるよう、 オープンデータ化して提供します。(事業費:328) ・掲載内容:データで見る青葉区(統計資料) ・発行部数:2,000部	「なるほどあおば 2018」 ・発行部数:2,000部 ・発行時期:10月 ・オープンデータの更新		
予算4,913,000円 決算決算4,912,200円 差引素引800円青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MHz) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。	6 メディアに上る広報事業 区砂堆准理			
決算4,912,200円差引800円		予 質	4 013 000 ⊞	
養引200円青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MHz) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。				
青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ (FM サルース 84.1MHz) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。				
ース 84.1MHz) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行 政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。		左 引	800円	
(1) コミュニティFMラジオ事業費: 2,204)ア 広報番組ア 広報番組「あおバリューRadio」広報よこはま青葉区版との(イ) 放送時間 月〜金曜日 各2回タイアップによる行政情報土・日曜日 各1回の提供(ウ) 番組内容 行政情報、イベント情報等月〜金曜日 各2回	 ース 84.1MH z) 及びケーブルテレビ (iTSCOM) 等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。 (1) コミュニティFMラジオ (事業費:2,204) ア 広報番組 (ア) 番組名 「あおバリューRadio」 (20分番組) (イ) 放送時間 月〜金曜日 各2回 土・日曜日 各1回 	ア 広報 「あ。 広報 タイ	おバリューRadio」 Bよこはま青葉区版との アップによる行政情報 是供	
土・日曜日 各1回		土・	日曜日 各1回	
	(ソ) 番組27谷 11以情報、イベント情報寺			

	<u>青葉区</u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
イ 防災番組 (ア)番組名 「防災あおば」(5分番組) (イ)放送時間 月〜金曜日 各1回 (ウ)番組内容 避難場所、日ごろの備え等の情報	イ 防災番組「防災あおば」 防災情報の提供 月〜金曜日 各1回
(2) 多言語放送(事業費:117) ア 番組名 「あおバリューRadio~多言語版~」 (5分番組) イ 放送時間 月~金曜日 各1回 ウ 放送言語 英語、中国語、ハングル、スペイン語、 やさしい日本語 エ 番組内容 行政情報、イベント情報等	(2) 多言語放送 「あおバリューRadio 〜多言語版〜」 多言語による情報提供 月〜金曜日 各1回
(3) ケーブルテレビ (事業費: 2,592) ア 番組名 広報テレビ番組「あおバリューTV from 丘の横浜」 (10 分番組) イ 放映時間 iTSCOM 週2回 (予定)	(3) ケーブルテレビ 「あかけ」 「おいり」 「ないり」 「ないり」 「大田 大田 大

			<u> </u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)			執行状況
7 青葉区ガイド事業 区政推進課			
	予	算	1, 439, 000 円
	決	算	918, 540 円
	差	引	520, 460 円
区政に関する各種情報を整理した冊子を作成し、転入者の利便 生向上を図ります。あわせて、各種情報を集約したマップを作成 し、提供します。 (1) 青葉区ガイドブックの作成事業(事業費:683) 青葉区の区政情報・地域情報を転入者等へわかりやすく提供します。 ア 発行時期:10月 イ 発行部数:14,000部 ウ サイズ:A4版 28ページ (2) 青葉区ガイドマップの作成事業(事業費:756) 青葉区内の施設情報・防災情報をわかりやすく掲載した地 図を、区民の皆さんに提供します。 ア 発行時期:10月 イ 発行部数:12,500部 ウ サイズ:A1版	(2)	(1) 青葉区ガイドブック作成事業ア 発行時期:10月イ 発行部数:14,000部 (2) 青葉区ガイドマップ作成事業ア 発行時期:10月イ 発行部数:6,000部	
8 協働広報事業 区政推進課			
	予	算	1, 155, 000 円
	決	算	1, 269, 089 円
	差	引	▲114,089円
区民の皆さんに青葉区や横浜市への愛着を持ってもらえるような取組を、関係団体等と連携して実施します。 (1) ポータルサイト情報提供事業(事業費:710) ポータルサイト運営委員会との協働により、青葉区民ポータルサイト「あおばみん」を運営し、市民団体等の活動や地域情報を、インターネットを通じて発信、共有します。ア 講習会(新規団体向け)の実施:年3回イ 相談会(既存団体向け)の実施:年3回 イ 相談会(既存団体向け)の実施:年3回	ア イ (2)	登講・相・マ管着	タルサイト情報提供事業 団体:494 団体 習会の実施 医施時期:1月~2月 炎会の実施 医施時期:3月 コットキャラクター 運用事業 ごるみのメンテナンス 医施時期:2月

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (3) 市臨海部との連携事業(事業費:200) (3) 市臨海部との連携事業 市臨海部の施設や団体と連携したイベント等を行います。 「横浜港クルーズ」の実施 ・市臨海部ツアーの実施 · 実施日:10月30日 (4) 青葉区メディアリポーター事業 (事業費:60) (4) 青葉区メディアリポーター 区民の皆さんが区民目線で地域活動等を取材し、情報発 事業 ア 制作本数:1本 信・映像記録を行います。 ア 制作本数:1本 イ 制作時期:12月 イ 制作内容:地域活動・行政情報等 9 広報よこはま青葉区版発行事業 区政推進課、福祉保健課 予 算 13, 364, 000 円 決 算 13, 256, 398 円 差引 107,602 円 広報よこはま青葉区版、福祉保健センターからのお知らせを発 行し、行政情報や地域情報の提供を行います。 (1) 広報よこはま青葉区版 (1) 広報よこはま青葉区版(事業費:12,495) •特集記事 「広報よこはま青葉区版」を毎月1回発行し、各世帯及び区 4月:区主要事業、 内PRボックスに配布することと併せ、インターネットを通 子育て支援情報 じ区民の皆さんに行政情報を適切に提供します。 5月:地産地消 ・発行部数:116,000部 6月:「あなたの力の1%を あおばの未来に」 取組報告会、 エコ特集 7月:フラワーダイアログあ おば、夏のお出かけ、 認知症の本人・家庭を 地域で支えあう取組 8月:区民活動支援センター 移転 9月:防災特集、青葉6大学 10月:なしかちゃん広場、 区民まつり、健康フェ スティバル、臨海部紹 介(プレゼント企画) 11月:「なるほどあおば 2018」発行、芸術の 秋・スポーツの秋 12月:年末年始イベント 1月:お年玉プレゼント、交 通安全

		<u>胃 柴 兦</u>	
事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状況	
		: 「あなたの力の1パーセントをあおばの未来に」イベント、あおば健康スタイル、フォトコンテスト写真展、広報テレビ: 第3期青葉区地域福祉保健計画、心の健康、第3回青葉ブランド認定	
(2) 福祉保健センターからのお知らせ(事業費:869) 福祉保健センターの実施する各事業の日程等を掲載した「福 祉保健センターからのお知らせ」(タブロイド判:4ページ) を作成し、各世帯に配布するとともに、区役所窓口、地区セン ター、地域ケアプラザ等で配布します。 また、国際交流ラウンジの協力を得て、4か国語による外国 語版をあわせて作成します。	(2)福祉係 お知ら	R健センターからの せ	
ア 日本語版 ・発行時期:3月 ・作成部数:24,000 部 (別途、広報よこはま青葉区版折込分(116,000部)を発行) ・発行回数:年1回	ア 日本語版 ・発行時期:3月 ・発行部数:24,000部		
イ 外国語版 ※日本語と英語、中国語、ハングル、スペイン語の併記 ・発行時期: 3月 ・作成部数: 850 部 ・発行回数: 年1回		国語版 行時期:3月 行部数:850 部	
10 商店街・中小企業地域貢献支援事業 地域振興課			
	予 算	948,000円	
	決 算	783, 232 円	
	差引	164, 768 円	
商店街及び中小企業と地域とのふれあい・賑わい・つながりを 創出し、地域の活性化を目的とした取組を支援します。 (1) 商店街活性化・中小企業地域貢献支援事業(事業費:845) 各商店会及び区商店街連合会が地域で実施する集客イベント 等を支援するとともに、積極的なPRを行います。 また、地域や企業と連携しながら、区内中小企業や地域貢献 活動を紹介するパネル展を開催するなど、中小企業の活力向上 を図ります。	(1) 商店街活性化事業・中小企業 地域貢献支援事業 ア 商店街集客イベントの広報 (ア) 広報よこはま青葉区版7月 号 ・自治会と連携した地域まつ り等の夏のイベント (イ) 広報よこはま青葉区版 12月号 ・商店街年末年始イベント		

青葉区

事業名及び事業内容 (事業費:千円)	執行状況
	イ 商店街活性化イベント事業への補助金交付(青葉区商店街連合会) ウ 女性起業家関連イベント・実施日:3月15日・場所:さんかくBASE・参加者数:約30名 エ 区内中小企業の紹介パネル展示・実施日:2月8日~12日・場所:区民ホール オ 消費税軽減税率制度説明会・実施日:12月11日・場所:青葉区役所・内容:区内商店会会員向けに緑税署と連携して開催
(2) 消費生活推進事業 (事業費:103) 消費生活推進員が行う消費生活の啓発活動を支援します。また、高度化する消費生活被害防止対策として、出前講座の開催や、地域イベントでの啓発活動を行います。	(2) 消費生活推進事業 青葉区消費生活推進員定例 会・実施回数:年7回 ・実施日: 第1回:4月17日 第2回:5月30日 第3回:7月3日 第4回:9月4日 第5回:11月13日 第6回:1月24日 第7回:2月26日 出面商法、(ア)第1回 ・実施日:11月8日 ・場所: 成 ・場所: 成 ・参加者数:20名 (イ)第2回 ・実施日:2月15日 ・場所: 世ザ ・参加者数:32名

青葉区

事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況	
11 青葉区民まつり事業 地域振興課		
	予算	4, 266, 000 円
	差引	161, 240 円
ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域や団体間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを開催します。(事業費:4,266) (1) 区民まつりの実施 ア 開催日:11月3日(土・祝) イ 実施内容:テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技、キャラクターショー等 ウ 参加団体:区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等	決算 差引 (1) 区民・実施場・区民ま	4, 104, 760 円

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

2 暮らしをまもる!安全・安心まちづくりプロジェクト

(決算) 37,077,457 円

1 青葉区防災の街づくり事業<重点> 総務課、福祉保健課、生活衛生課

予 算	6, 785, 000 円
決 算	7, 135, 488 円
差引	▲350, 488 円

青葉区の地域防災力の向上を目指し、行政、地域、学校、企業 等あらゆる主体と連携して、区民の皆さんが、安全、安心を実感 できる事業を展開します。

30年度は、青葉区版防災情報伝達システムの拡充を図るとともに、災害時に円滑な情報収集・伝達が行えるよう地域防災拠点及び区災害対策本部の環境を整備します。

(1) スマートフォンアプリを活用した災害情報の提供<新規> (事業費:194)

コミュニティFMと連携した災害情報の発信について、専用防災ラジオによる緊急放送に加え、音と文字のプッシュ通知により緊急情報を伝えるスマートフォンアプリを運用し、伝達手段の多重化を図ります。

- (2) 地域防災拠点機能強化事業<新規>(事業費:2,500) 災害時に避難所内の情報伝達を円滑に行えるよう、通信手 段となるトランシーバーを各地域防災拠点に配備します。
- (3) 区災害対策本部環境整備<新規>(事業費:1,800) 大規模災害発生時に、区本部運営職員が共用できる端末を 導入し、災害情報の収集と共有を円滑に行うための環境を整 備します。また、平時は会議や研修等のために活用し、ペー パーレス化を促進します。
- (4) 防災協定機関合同訓練(事業費:300)

イッツコムやFMサルース、日本体育大学等の防災協定機 関と災害時に緊密な連携を図れるように合同訓練等を行いま す。

(5) 防災ライセンスリーダーの養成(事業費:151) 横浜防災ライセンス青葉連絡会の会員に対して、スキルアップ研修会を実施し、災害時に地域で防災活動を担う人づくりを進めます。

- (1) スマートフォンアプリを活用した災害情報の提供
 - ・アプリによる情報発信(随時)発信実績:18件
- (2) 地域防災拠点機能強化事業
 - ・トランシーバーの購入及び 各拠点への配備 実施時期:8月~9月
- (3) 区災害対策本部環境整備
 - 端末の導入実施時期:8月
- (4) 防災協定機関合同訓練
 - ・青葉区版防災情報伝達システム情報受伝達訓練 実施日:6月21日、9月1

日、1月17日、3月11日

・日本体育大学との防災、宿泊 訓練

実施日:10月13日~14日

- (5) 防災ライセンスリーダーの 養成
 - ・横浜防災ライセンス青葉連絡 会総会

実施日:5月19日

・ライセンススキルアップ研修 実施日:2月15日、16日

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(6) 危機管理対策(事業費:1,339)

区災害対策本部運用訓練を実施し、災害時の危機管理対応 能力の向上を目指します。また、地域防災拠点の資機材保守 や防災啓発を実施します。

- ・新採用職員、青葉区転入職員に対する研修: 4~8月
- 区災害対策本部運用訓練:8月
- 震災時初動対応訓練: 1月
- 地域防災拠点資機材の保守
- ・備蓄品の更新

(7) 定点診療拠点整備事業 (事業費:396)

震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するための研修会を開催するほか、関係者を集め開設・運営について検討する準備会を開催するなど、定点診療拠点の体制整備・充実のための検討を進めます。

- 防災物品整備
- · 災害医療連絡会:年1回
- · 災害医療研修会:年1回
- ・専門家による定点診療拠点の体制整備・充実のための アドバイス

(8) 災害時のペット対策(事業費:105)

飼い主の皆さんへ日頃の備えに関する啓発を実施します。 また、地域防災拠点での同行避難のルールづくりを推進する ため、防災訓練等において、ペット受入のルール化の支援・ 説明会を開催します。

(6) 危機管理対策

- ·新採用職員等研修 実施日:4月13日
- 区災害対策本部運営訓練
- 実施日:8月31日 • 震災時初動対応訓練 実施日:1月17日
- (7) 定点診療拠点整備事業
 - · 防災物品整備 実施時期: 3月
 - ・災害医療連絡会 実施日:3月25日
 - ·定点診療拠点運営訓練等 実施日:
 - 6月10日谷本中
 - 9月2日谷本中
 - 10月14日鴨志田緑小
 - 11月11日青葉台中
 - 1月27日元石川小
 - 1月27日嶮山小
 - 2月3日奈良小
 - 2月16日荏田西小 2月24日みたけ台中
 - 2月24日美しが丘小
 - ・Yナース等向け研修会 実施日:2月16日
- (8) 災害時のペット対策
- ア 飼い主への啓発
 - ・展示及びイベント等における 啓発

窓口展示コーナー:通年 狂犬病予防注射会場(区 民広場):4月22日 区民まつり・健康フェス ティバル:11月3日 広報よこはま青葉区版記

事掲載:9月号 ・ペット防災手帳印刷

(5000 部)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
	イ 拠点等での受入に向けた 働きかけ 地域防災拠点運営委員会連絡 協議会 実施日:6月13日 拠点訓練 実施拠点数:14か所 (うち新規3か所) 自治会等講習会 実施場所数:2か所
2 災害時要揺蓮者地域支えない事業く重占> 総務課 福祉保健	課 喜齢・ 暗宝支援課

2 災害時要援護者地域支えあい事業<重点> 総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課

予 算	616,000 円
決 算	725, 579 円
差引	▲109,579円

災害時に一人では避難が困難な高齢者や障害のある方などの安 否確認や避難誘導が、近隣の助け合いにより行えるよう、あらか じめ要援護者の情報を登録し、地域がその情報を共有するための 仕組みである「あおば災害ネット」を推進します。また、災害時 要援護者の受入訓練を支援します。

(1) 支えあいカードの登録促進(事業費:486)

「支えあいカード」未登録の要援護者に対するダイレクトメールの送付や広報あおばでの周知、チラシの配布等、様々な方法で「あおば災害ネット」の取組みについて周知を図り、「支えあいカード」の登録を促進します。

ア ダイレクトメール

・発送時期:1月

・対象者数:約2,000人 イ チラシ印刷(増刷)

・印刷部数:15,000部(1月発行)

(2) 個人情報活用研修(事業費:30)

あおば災害ネットの担い手が適切に個人情報を活用し、取 組を円滑に進めるための研修を実施します。

· 実施時期:12月

・対象者:自治会・町内会役員、民生委員児童委員、 地域防災拠点運営委員 (1) 支えあいカードの登録促進

・チラシ作成・周知 実施時期:1月

周知方法:自治会•町内会

回覧

ダイレクトメール発送 実施時期:1月

発送人数:1,648人

・支えあいカード登録者数

3,068 人

(31年3月31日時点)

(2) 個人情報活用研修

実施日:平成31年2月22日

·参加者数:約150人

講演テーマ:

地域での見守りの仕組みから「あおば災害ネット」の 進め方を考える。

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(3) 災害時要援護者訓練支援(事業費:100)

福祉避難所(特別避難場所)において、災害時要援護者の 受入訓練を実施します。また、地域防災拠点での災害時要援 護者の受入訓練を支援します。

ア 福祉避難所(特別避難場所)訓練

・実施時期:2月(1か所)

イ 地域防災拠点災害時要援護者受入訓練

・実施時期:9~2月(1~2か所)

(3) 災害時要援護者訓練支援 ア 福祉避難所訓練

· 実施日: 平成 31 年 1 月 28 日

・場所:たまプラーザ地域ケア

プラザ

・内容:マニュアルに基づく開 設及び要援護者の受入 訓練

イ 地域防災拠点訓練

- ・地域防災拠点運営委員会連絡 協議会にて要援護者の訓練参 加事例を紹介。(6月)
- ・要援護者に関する訓練実施拠 点数: 9拠点(41拠点中)

3 防災、知ろう!健康づくり事業 福祉保健課

予	算	840,000円
決	算	719,031 円
差	引	120, 969 円

日常的に口腔や食を中心とした健康管理の大切さを認識し、災害時においても口腔ケアの自己管理や手洗いうがい、食の組合せを考えられるよう、リーフレットや教室、地域防災拠点訓練を通して啓発活動を行います。(事業費:840)

(1) リーフレットの増刷

転入者配布用、講座用テキストとして配布活用します。

(2) 啓発活動

食生活等改善推進員へ啓発講座の実施を委託します。

• 実施回数: 年6回

・会場:地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流 ラウンジなど

・対象:子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、 区内在住者を中心とした外国人など

・実施内容:歯科医師による講座、演習(口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食、手洗い、うがいなど)

(1) リーフレットの増刷

・災害に役立つ健康づくり

実施時期: 2月 印刷部数:15,000部

・災害時の食 実施時期:2月 印刷部数:10,000部

(2) 啓発活動

啓発講座の実施

歯科医師・歯科衛生士による口腔ケア、保健師による衛生講座、食生活等改善推進員会による食生活講座

実施回数:14回

・実施時期:6月~3月

・参加者数:延べ1,563人

· 実施場所: 地域防災拠点、

地域ケアプラザ、自治会館等

外国人向け啓発講座の実施

• 実施日: 2月9日

・実施場所:国際交流ラウン

ジ

·参加者数:21人

事業名及び事業内容(事業費:千円)			執行状況
4 地域活動支援事業<重点> 地域振興課			
		算	3,097,000円
	決	算	3, 251, 044 円
	差	引	▲154,044 円
地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携をより一層強化します。また、地域や学校・商店街等が連携して行う自主的な防犯活動が、継続して行われるよう支援し、関係機関が一体となって、安全・安心な街づくりを推進します。	(1)	白沙公	⇒・町内会連携促進事業
(1) 自治会・町内会連携促進事業(事業費:1,730) ア 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き 毎月情報提供を行います。		青葉 • 集	区連合自治会長会定例会 区連合自治会長会定例会 足施時期:8月及び12月 を除く毎月 足施場所:青葉区役所
イ 日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区 政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎら うため、自治会町内会長感謝会を開催します。	7	•	会町内会長感謝会 E施日:3月6日 E施場所:青葉区役所
(2) 自主的防犯活動団体への支援(事業費:801) 自治会・町内会や学校・商店街等で行っている自主的防犯 活動団体に対し、防犯パトロール等に必要な物品(ベスト・ 腕章・のぼり旗等)の支援を行います。	犯	防犯 活動 支給 ・実	的防犯活動団体への支援 活動を行っている自主防 団体に対し、防犯グッズ 施時期:通年 援実績:83団体
(3) 区民の防犯意識向上のための啓発事業(事業費:566) 振り込め詐欺や空き巣等、犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシやグッズを作成・配布し、啓発します。	啓ア イ ウェ	発新・・地・・振ヤ・啓振 振りは美発りン美発り両美り酢	の防犯意識向上のための 引へのチラシ折り込み 延施日:4月22日 司刷部数:50,000部 域情報公の記事掲載 延施日部数:69,800部 送施行部数:69,800部 込べ。 送地方と、 送上、 送上、 送上、 送上、 送上、 送上、 送上、 送上、 送上、 送上

青葉区

事業名及び事業内容(事業費:千円)		執行状況
	画 ・防 ・防 画 す オ イ ・ ま	り込め詐欺防止チラシ 己布数:15,000 枚 尾施時期:10 月~ 犯のぼり旗2種 己布数:600 枚 尾施時期:通年 尽や関係機関と連携した ト等での啓発 尾施時期:通年 込め詐欺防止に重点をお 啓発
Shadon and Alexandra and Alexa		
5 清潔できれいな街事業<重点> 地域振興課	予 算	2, 560, 000 円
	決 算	2, 327, 842 円
	差引	232, 158 円
清潔できれいな街づくりを推進するため、各種イベントや美化推進重点地区及び駅頭での「ポイ捨て禁止」啓発活動をはじめ、地域の自主的な美化清掃活動への支援を行います。 (1) 地域の美化活動への支援(事業費:2,490) ア 街の美化推進に係る地区連合町内会への支援 (美化推進活動、ごみネットボックス設置支援)	ア 各 ^均 美化 ボック	の美化活動への支援 也区連合町内会への街の 推進活動及びごみネット ス設置支援 助金交付時期:8月
イ 地域で実施される清掃活動への物的支援	ごみ袋 • 実	或清掃活動実施団体への その提供 施時期:通年 援実績:41 団体
ウ 青葉まちの美化推進功労者の表彰	表彰 • 実	らの美化活動推進功労者 施時期:11月 個人、5団体
エ 美化推進員による美化推進重点地区の清掃及び啓発活動	エ 美伯 野駅原 員に』 活動の ・実 (清:	と推進重点地区(あざみ 周辺)における美化推進 よる啓発活動および清掃

青葉区

		<u>育 栗 区</u>
事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状況
オ 「ポイ捨て禁止」啓発活動	のポー	重イベントや駅頭などで イ捨て禁止・歩きたばこ 上啓発 施時期:通年
	配布• 実	イ捨て禁止プレートの 市 施時期:通年 布実績:51枚
	ウォ ・実	ウィンクリーン ーキング 施時期:10 月 28 日 所:青葉台東急スクエア
(2) 不法投棄・放置自動車対策(事業費:70) ア 不法投棄警戒システムの運用及び維持管理	ア 警 ^章 戒シス	投棄・放置自動車対策 限装置などの不法投棄警 ステムの運用と維持管理 置場所:区内8か所
イ 放置自動車及び不法投棄防止対策会議	所)、 防署、	(地域振興課・土木事務 資源循環局事務所、消 警察署による会議 恒回数:年6回
ウ 不法投棄防止看板及びプレートの配布	布・実施	法投棄防止看板等の配 施時期:通年 万実績:31枚
6 区民サービス向上事業<重点> 総務課、戸籍課	予算	9,657,000円
	決算	15, 879, 619 円
	差引	▲6, 222, 619 円
窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。また、来庁者の皆さんにとって「居心地の良い」庁舎になるよう、2階待合スペース等の改善を図るなど、区庁舎等の環境整備を図ります。		
(1) CS・ES向上研修等(事業費:750) ア 全体研修 親切、丁寧な窓口サービスを維持、継続していくため、 平成29 年度に引き続き、外部講師によるCS・ES向上 研修を実施します。 ・実施時期:6~8月 ※CS:顧客満足度、ES:職員満足度	ア 全体 (ア) 責 (イ) 職 ・	・ES向上研修等 体研修 任職向け研修 員向け研修 実施時期:10,11月 対象:全職員・嘱託員 参加対象者 約600人)

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

イ 各課での取組

各課から選出したCS・ESリーダーを中心に、各課の の実情に応じた窓口サービス改善のために外部講師から直 接アドバイスを受ける機会を設け、全体のレベルアップに 取り組みます。

実施時期:8~3月

(2) 人権啓発講演会(事業費:128)

区民の皆さんや職員を対象とした人権啓発講演会等を実施

・実施時期:2月

(3) 戸籍課登録窓口の混雑対策 (事業費:500)

戸籍課登録窓口において、転入・転出業務が集中し来庁者 及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を専門スキル を持つ業者に委託し、その分の職員を窓口対応に充てること で、来庁者の待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上 を図ります。

実施時期:4~5月、3月

(4) 区庁舎等の環境整備(事業費:8,279)

快適で居心地の良い区役所を目指し、来庁者の多い2階 待合スペース等の環境改善を図ります。

イ 各課での取組

(ア) 外部講師による臨所研修

· 実施時期:11月

(イ) 成果報告会

実施時期:3月

(2) 人権啓発講演会

· 実施日: 2月28日

· 実施場所: 青葉区役所

· 対象: 区民、市職員

・テーマ: すべての人が自分

らしく輝いて生き る世界へ~東京 2020 パラリンピ ック大会に向けて

・講師:ロンドン・リオデジ ャネイロパラリンピ

ック柔道(視覚障 害) 日本代表 半谷静香氏

(3) 戸籍課登録窓口の混雑緩和

対策

・実施時期:4月~5月 (14 日間)、

3月(12日間)

※入電数の多い、年度初め、 GW期間中、年度末に実施

(4) 区庁舎等の環境整備

・2階待合スペースの改修 実施時期:1月

		<u>青_</u>	<u>葉 区</u>
事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状況	
7 広聴推進・特別相談事業 区政推進課			
	予 算	3, 35	51,000円
	決 算	3, 28	33, 245 円
	差引	6	57, 755 円
区民の皆さんから寄せられた提案を市政・区政の運営に役立て るため、区民会議活動の支援や「市民からの提案」などの広聴事 業を実施します。 また、相談事業を実施し区民の皆さんが抱える様々な問題を解 決する一助とします。			
(1) 広聴事業の推進(事業費:499) 広聴手段の一つである区民会議活動を支援します。	(1) 広聴事 • 区民会	事業の推進 会議	
ア 区民会議ニュースの発行:年2回予定 イ 区民会議公開講座の開催等 (2) 特別相談事業(事業費:2,852) ア 法律相談(弁護士、毎週火・水曜日、年102回)	アイ()()第実区発発区 実内大()(2)(2)	期日 500 、座1 0 1 2 2 3 域 所 日 ス 2 3 域 元 3 3 域 元 3 3 域 元 3 3 域 元 3 3 3 3 3	部 3 日 ま で 日 ま で 日 ま で 日 る 、 係 に る 通 で る 、 は る る 、 る 通 る 、 は る る 。 る 。 る 。 も 。 も 。 。 も 。 る 。 も 。 も 。 も 。 も 。 も 。 。 。 も 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。
 だ 法律相談(弁護士、毎週火・水曜日、年 102 回) イ 司法書士相談(司法書士、毎月第1金曜日、年 10 回) ウ 税務相談(税理士、毎月第4木曜日、年 10 回 ※2・3月を除く) 	・ イ : ・ ウ : 利	表律相談 実施回数:102 司法書士相談 実施回数:10 税務相談 実施回数:10	旦

			<u> </u>			
事業名及び事業内容 (事業費:千円)			執行状況			
8 交通安全対策事業 地域振興課						
		算	3, 952, 000 円			
		算	3, 755, 609 円			
	差	引	196, 391 円			
区内の交通事故を減少させるため、こどもセーフティスクール や、交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全の啓発を 行います。	(1)	児童ろ	交通安全教育推進事業			
(1) 児童交通安全教育推進事業(事業費:820) 児童の交通事故を減少させるため、区内小学校において、安全な歩き方や自転車の乗り方等の参加体験型交通安全教室(こどもセーフティ・スクール)を5校で実施します。	アイウェ	こ催山・榎・市・青・すど 内実が実ケ実葉実す	トセーフティスクールの 小 施日:5月7日 丘小 施日:6月7日 尾小 施日:6月12日			
(2) スクールゾーン対策協議会(事業費:2,793) 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険個所の調査 点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及 び路面表示等の設置、補修等を行います。	•	実施村	-ルゾーン対策協議会 交数:32校 寺期:6月~7月			
(3) 青葉区交通安全対策協議会(事業費:339) 交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。	アイウ	幹・総・主動 ・	区交通安全対策協議会 会の開催 会の開催 を			

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

3 すくすく・いきいき!健やか暮らしプロジェクト

(決算) 27,982,901 円

1 青少年に関する相談・連携事業~あおばこどもシステムの推進~<重点>こども家庭支援課

予 算	430,000 円
決 算	426, 480 円
差引	3,520 円

青少年育成の充実を図るため、地域のソーシャルパワーを結集 し、それぞれの活動を深めます。

(1) 青少年支援部会の運営(事業費:6)

関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。

・実施回数:年4回 ・実施場所:区役所

(2) ソーシャルパワーによる青少年支援事業<新規>

(事業費:300)

学校地域コーディネーター、市ケ尾ユースプロジェクト、 読書ボランティア、こども食堂、青少年指導員など、青少年 健全育成に関わる地域人材の活動をつなげるフォーラムを開 催します。

・実施回数:年1回 ・実施場所:区役所

(3) 子ども・家庭支援相談(事業費:124)

子育てにおける育児・環境や性格・行動などの様々な悩み について幅広い相談に対応します。

・相談者向け案内リーフレット作成

子ども・家庭支援相談の案内のためリーフレットを作成 し、保育園、学校等の関係機関を通じて広く配布していき ます。

発行部数:12,000部 発行時期:3月 (1) 青少年支援部会の運営

· 実施日: 7月11日、8月28日

12月18日、2月27日

・出席者:青少年指導員、PT

A、学校地域コーディネーター、主任児 童委員、北部学校教 育事務所等

(2) ソーシャルパワーによる 青少年支援事業

あおばみらいわくわく会議 ~青少年支援フォーラム~

> 実施日:7月14日 12月8日 参加者数:延べ79人

(3) 子ども・家庭支援相談

・相談者向け案内リーフレット 作成

> 発行部数:12,000部 発行時期:3月

 事業名及び事業内容(事業費:千円)
 執行状況

 2 地域福祉保健推進事業<重点> 福祉保健課

 予算 1,851,000円決算 1,139,605円差引 711,395円

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、 27 年度に策定した第3期青葉区地域福祉保健計画に基づき、区 計画の取組を推進するとともに、地区別計画の推進支援を通し地 域活動及び課題解決の支援を行います。

(1) 地域福祉保健推進会議(事業費:368)

区内の福祉・保健・医療関係団体の代表者等が集まり、地域 福祉保健事業の情報共有、意見交換を行い、地域福祉保健計画 の推進状況や振り返りなどについて話し合います。

実施時期:6月、3月

(2) 地域福祉保健計画推進部会(事業費:313)

計画推進に関わる各種団体・委嘱委員等の代表者が集まる会 議を設置し、地区別計画及び区計画の取組・課題等を検討し、 計画推進の進捗管理を行います。

- 実施時期:6月、1月
- (3) 地域福祉保健活動事例発表会(事業費:168) 福祉保健計画の啓発と地域の福祉保健活動の活性化のため、 事例発表会を開催します。
 - · 実施時期:11月
- (4) 第3期計画推進等(事業費:539)

27 年度に策定した第3期青葉区地域福祉保健計画の推進にあたり、地区サポートチーム向け研修の実施や若い世代へ向けて計画をPRします。

- ア 地区サポートチーム研修(年2回)
- イ 中学生版パンフレット作成
- ウ 中間振り返りパンフレット作成
- (5) あおば de スタートセミナー (事業費:350)

29 年度に引き続き、地域での活動の始め方の基礎を学ぶ連続セミナーを開催します。得意なことや経験を活かし、多彩な人材が新たなことにチャレンジして、地域で活躍できるよう支援を行います。

(1) 地域福祉保健推進会議

• 実施日: 8月9日、 3月13日

(2) 地域福祉保健計画推進部会

・実施日:8月1日、 2月14日

(3) 地域福祉保健活動事例発表会

・実施日:11月9日

(4) 第3期計画推進等

ア 地区サポートチーム研修

・実施日:7月31日、 2月19日

イ 中学生版パンフレット作成 もえぎ野中、山内中の2校 で作成

·完成時期:11月

ウ 中間振り返りパンフレット 作成

実施時期:3月

(5) あおば de スタートセミナー

・実施時期:11月~2月 (全5回)

実施場所:アートフォーラム あざみ野他

・メイン講師:岡田 勇雄氏

(IDEC 女性起業家支援チーム) ・内容:活動の始め方について の講義と現場見学会の

実施

·参加者数:20人

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (6) 青葉ふれあい見守り事業 (事業費:113) (6) 青葉ふれあい見守り事業 概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等 • 全体研修会 を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力し 実施日:6月22日 て、月に1回程度の訪問や見守り活動を実施します。 実施場所:青葉公会堂 · 対象世帯数:約1,500世帯 講演テーマ: 全体研修会:年1回 『身近な地域での見守りの 輪を広げよう~助け合いの 心がつむぐまちづくり~』 参加者数:410人 · 地区代表者連絡会 実施回数:年2回 実施日:7月5日、2月7日 ・見守り活動の実施(随時) 3 区民活動支援センター事業<重点><拡充> 地域振興課 予 算 2,357,000 円 決 算 2, 327, 589 円 差引 29,411 円 区内の市民活動や生涯学習活動等を総合的に支援するため、活 動場所や講師・団体等の情報提供のほか、市民活動・生涯学習推 進に関する講座や市民活動団体の相互交流事業を実施します。 (事業費:2,357) (1) 運営事業 (1) 運営事業 ア 相談・コーディネート、情報収集・提供 ア 相談・コーディネート、情 市民活動や生涯学習に関する相談受付やコーディネート 報収集・提供 を行うとともに、団体のイベントチラシなどの配架を行い (ア)情報紙「青葉あしすと」 ます。また、情報紙「青葉あしすと」を発行します。(毎 発行 月1回) 発行時期:毎月 • 発行部数: 2,000 部 (イ) 登録団体ガイド発行 •発行時期:3月 ・発行部数:5,000 冊

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(2) 自主企画事業

ア 市民活動・生涯学習支援

区民の皆さんによる自主的な市民活動の活性化と、生涯 学習支援を目的として、活動に役立つ講座を開催するとと もに、登録講師や各種サークルに関する情報提供などを行います。

(2) 自主企画事業

ア 市民活動・生涯学習支援 (ア) まち活カフェ(テーマ別

交流会)

・テーマ「地域デビュー」 実施日:1月10日 参加者数:30人

・テーマ「子ども・子育て」 実施日:1月24日 参加者数:23人・テーマ「まちづくり」 実施日:2月7日

美施日: 2月7日 参加者数: 24人

(イ) まち活トライアル (登録 講師体験講座)

• 実施日: 3月11~14日 (6講座)

・参加者数:延べ37人

イ 団体交流イベントの実施

利用団体同士の活動状況の周知や意見交換などを通じて 顔の見える関係を作るとともに、幅広い視野で交流する場 として、団体交流イベントを実施します。

イ まち活フォーラム

・テーマ「まちづくりの醍醐 味」

・実施日: 2月16日 ・参加者数:54人

4 子育て支援事業~あおばこどもシステムの推進~<重点><一部新規> こども家庭支援課

子	,	算	5, 893, 000 円
決	Ļ	算	5, 687, 539 円
差	=	引	205, 461 円

子どもたちが健やかに成長できる青葉区であり続けるために、 地域における子育て支援の一層の充実を図ります。

(1) あおばこどもシステムつながりミーティング

(事業費:20)

子育てしやすい地域づくり(あおばこどもシステム)を推進するために、子育ての現状・課題の共有や新たな取組について検討する場を設けます。

乳幼児・児童虐待・障害児・青少年の4分野の事業が、効果的に連動して実施されていることを目指します。

・実施内容:4分野の関係機関・地域団体・子育てに携わる

支援者等、代表者との会議

・実施回数:年4回 ・実施場所:区役所 (1) あおばこどもシステム つながりミーティング

> ・実施日:5月17日、 7月27日、 12月12日 2月22日

• 実施場所: 青葉区役所

・出席者:乳幼児期の子育て支援・児童虐待防止・障害児支援・青少年支援の4分野の関係機関・地域団体・子育てに携わる支援者等

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(2) 子育て支援ネットワーク連絡会

(乳幼児の子育て支援部会) (事業費:264)

地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。

ア 区内連絡会

区内の子育てを担う機関や団体の代表者が集まり、子育 て支援に関する課題や情報の共有を図り、連携を強化しま す。

・実施回数:年1回 ・実施場所:区役所

イ 地区別連絡会

地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワーク が構築できるよう10程度のエリアに分けて開催します。

・実施回数:年10回

・実施場所:区内地域ケアプラザ

ウ ミニ拠点ひろば<新規>

地域子育て支援拠点及びサテライトから遠いエリアで、 子育ての情報提供や相談、読み聞かせ等の活動を推進しま す

• 実施回数:年9回

・実施場所:区内子育て関連エリア

(3) こどもの育ち応援事業 (事業費:1,278)

幼児期の発育・発達に応じた支援を行います。また、地域 団体と協働し、青葉区の子育ての魅力を発信します。

ア あおば子育てカレッジ (なしかちゃんくらぶ) 幼児期の養育者を対象に、体験型の学びの場を提供します。

・実施回数:年10回 ・実施場所:区役所

イ 講演会

幼児期の養育者を対象に、講演会を行います。

・実施回数:年2回 ・実施場所:区役所

(2) 子育て支援ネットワーク 連絡会

ア 区内連絡会(全体会)

· 実施日: 7月4日

• 実施場所:青葉区役所

イ 地区別連絡会

· 実施回数:21回

·参加者数:275人

実施時期:6月~3月

• 実施場所: 区内各地域

ケアプラザ等

ウ ラフールひろばmini

・実施回数:9回

・実施時期:9月~3月

実施場所:すすき野地域ケアプラザ(3回)、たまプラーザ地域ケアプラザ(3回)、恩田小学校(2回)、桂台コミュニティハ

ウス (1回)

・参加者数:213組(435名)

(3) こどもの育ち応援事業

ア あおば子育てカレッジ (なしかちゃんくらぶ)

> 実施回数:10回 (内訳)

区役所: 8回(125組)

地 区:2回(26組)

(たまプラーザケアプラザ、

青葉台ケアプラザ)

イ 講演会

・講師:臨床発達心理士 士谷みち子氏

•講演内容

「子どものイヤイヤ期をう まく乗り切るために、支援 者はどうしたらいいのか」

· 実施日: 2月8日

·参加者数:62人

・対象者:地域の子育て支援

者

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

ウ 私らしい子育て発見ツアー

(Welcome あおば 子育てツアー)

転入者等を対象に青葉区内のまち歩きをしながら、子育 て資源や魅力の紹介等を行います。

· 実施回数:年6回

・実施場所:区内子育て関連エリア

エ 子育てまち探検隊<新規>

青葉区内で子育て中の人が、まちの子育てについて語り合い、当事者の声を反映させた支援ブック作成に向け、編集会議やモニター調査を行います。

・実施回数:年7回(編集会議4回、モニター調査3回)

・実施場所:区内子育て関連エリア

(4) 地域育児教室(事業費:994)

区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う養育者の支援を行います。

・実施回数:月1回(8月、1月を除く)×18会場

・実施場所:地区センター、地域ケアプラザ、

自治会館等、区内18会場

・対象:青葉区在住の第1子のおおむね0歳児と

その養育者及び妊婦

(5) 地域子育て情報提供(事業費:1,339)

区内の子育で情報を提供するため、マップを改訂・印刷します。また、子育で情報提供員が区内の子育で情報を区民の皆さんに提供します。

・発行部数:ワクワクMAP 10,000部

・発行時期:3月

(6) 赤ちゃん休憩室 (事業費:400)

地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。

・開所時間:月曜から金曜(祝日含む・年末年始除く)

10時から16時まで

・ 実施場所: 市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース

ウ 私らしい子育て発見ツアー (Welcome あおば子育てツアー)

・実施回数:6回

・実施日及び実施場所:
5月30日(たまプラーザ)
5月31日(寺家ふるさと村)
10月17日(藤ヶ丘)
10月23日(あざみ野)
10月30日(市ヶ尾)
10月31日(青葉台)

·参加者数:46組

エ 子育てまち探検隊

・あおば子育て編集会議

実施日: 6月27日、

7月9日、 8月6日、 11月12日

参加者数:29組 ・区民モニター調査 8月~11月(3回実施)

(4) 地域育児教室

· 実施回数: 180回

・参加者数:延べ4,603組

(5) 地域子育て情報提供 「子育てワクワクMAP」の改訂 版を発行

・作成部数:11,000部・発行時期:3月

(6) 赤ちゃん休憩室

・開所日:月曜~金曜 (祝日含む、年末年始除く)

· 平均利用者数:15組/日

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

- (7) 乳幼児健診ふれあい見守り保育(事業費:408) 乳幼児健診時の待合場所における見守り保育を行います。
 - · 実施回数:每月8回(年96回)

• 実施場所: 区役所

(7) 乳幼児健診ふれあい見守り 保育

· 実施回数:95回

(8) パパの子育て教室(両親教室)(事業費:1,190) 出産前から父親が育児協力の重要性を理解し、産後の母親 フォローにつながるよう両親教室を実施します。

実施回数:合計21回

平 日 年6回 土曜日 年9回

日曜日 年6回

・実施場所:平 日 区役所

土曜日 地域子育て支援拠点ラフール 日曜日 ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

(8) パパの子育て教室(両親教室)

実施回数:21回

(内訳)平 日 6回

土曜日 9回

日曜日 6回

•参加者数:

(内訳)平 日 76組

土曜日 178組

日曜日 136組

5 障害児支援事業~あおばこどもシステムの推進~<重点> こども家庭支援課

予 算	211,000円
決 算	150, 240 円
差引	60,760 円

適切な支援につなげられるよう「サポートファイル かけは し」(平成30年3月発行)を活用し、保護者と支援者、学校や関 係機関等との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発 を行います。(事業費:211)

・実施回数:年4回 ・実施場所:区役所等 「サポートファイル かけはし」 の普及・啓発

講演会・説明会実施回数:6回

実施日:7月2日、4日、

12日、10月29日、

12月4日、 2月8日

実施場所:青葉区役所等 参加者数:延べ135人

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況

6 地域での読書活動推進事業<重点><一部新規> こども家庭支援課

予 算	1,000,000円
決 算	591,657 円
差引	408, 343 円

青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、図書館、地区センター等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。

(1) 広報啓発 (事業費:70)

広報よこはま青葉区版、ホームページ、チラシによるイベント情報や図書貸出施設周知、及び啓発グッズによる活動のPRを行います。

(2) ネットワークづくり等 (事業費:210)

区内の施設や活動団体のつながりを深める会議などを開催します。また、区内13施設に対し、蔵書の充実を図ります。

(3) 講座の開催 (事業費: 220)

施設やボランティア団体と連携し、読書活動推進に関係する講座を開催します。

- · 実施回数:年1回
- (4) ブックカフェ事業<新規> (事業費:500)

山内図書館や区民文庫サロンを活用したブックカフェを開催し、青少年の居場所づくりを推進します。

• 実施回数:年8回

(1) 広報啓発

- ・広報よこはま青葉区版やチラシ作成等による活動 PR
- ・イベント等が分かるイベント カレンダーを作成し、ホーム ページへ掲載 実施時期:毎月
- (2) ネットワークづくり等
 - · 読書関係団体交流会 実施日:2月1日 実施場所:青葉区役所 参加者数:21団体26人

・蔵書の充実 冊数:129 冊

- (3) 講座等の開催
 - 人形劇

実施日:11月4日

実施場所:山内地区センター 参加者数:100人

(4) ブックカフェ事業

あおばティーンズカフェア 記者に挑戦しよう!!(全3回)

実施日:7月12日

9月15日、24日

イ 本や読書の楽しみ方につ いてのトークセッション

実施日:9月24日

ウ 講演会「小説を書くとい うこと」

(講師 作家・二宮敦人氏)

実施日:12月7日

実施場所:山内図書館等 参加者数:延べ74人

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 ・あおばみらいわくわくプロジ エクト 「みんなでミニあおばタウン をつくってみよう!」 (プログラムの中で、山内図 書館による防災ブックトーク を実施) 作戦会議実施日:1月26日 2月16日 実施日: 3月9日~10日 実施場所:青葉区役所 参加者数:延べ113人 7 児童虐待・DV対策事業~あおばこどもシステムの推進~ こども家庭支援課 予算 454,000 円 決 算 454,000 円 差引 0円 児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止 対策や女性福祉相談への支援を強化します。 (1) 児童虐待対策事業<新規>(事業費:84) (1) 児童虐待対策事業 児童虐待の未然防止のために、早い時期から気軽に相談でき ・保育付き相談 るよう保育付きの相談を実施します。また、急増する児童虐待 実施回数:12回 の通告や相談へ迅速・適切に対応できるよう、一時預かり事業 所連絡会及び弁護士を加えた支援強化検討会を開催し、体制強 ・一時預かり事業所連絡会 化を図ります。 実施日:7月31日 ・実施回数:保育付き相談の実施 12回 参加者:43名 一時預かり事業所連絡会 1 回 • 支援強化検討会 支援強化検討会 2回 実施時期:11月20日 3月19日 (2) D V 専門相談事業 (事業費: 370) DVや離婚等に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV 被害者等が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的 (2) D V 専門相談事業 知見からの支援を行います。 実施回数:24回 実施回数:月2回(年24回) (相談件数:51件) • 実施場所: 区役所

青 葉 区 事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 8 保育園子育てスマイル事業~あおばこどもシステムの推進~ こども家庭支援課 予 算 590,000 円 決 算 550,736 円 差引 39, 264 円 市立保育園が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者 を対象に、保育園や身近な公園などを会場として、様々な育児支 援を実施します。 (1) 子育て応援保育園 (事業費:459) (1) 子育て応援保育園 市立保育園が地域の身近な子育ての相談相手として、保育の ノウハウや育児支援に関する情報を提供します。 ア ひだまり広場 ア ひだまり広場 子育て中の方等が交流できる場を提供し、保育士や地域 • 実施回数:53 回 のボランティアがサポートをします。 · 実施場所: 市立保育園 6 園 · 実施回数: 年54回 ·参加組数:315 組 · 実施場所: 市立保育園 6 園 イ 情報提供 イ 情報提供 ・育児支援だより:年4回発行 育児支援だより ・メール配信に関する案内ちらし:5,500枚 ・発行時期:5月、8月 11月、3月 メール配信 ・配信時期:4月~ (毎月配信) (2) ふれあい給食(事業費:113) (2) ふれあい給食 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することに ·提供食数:177食 より、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。 · 実施場所: 市立保育園 5 園 · 提供食数: 年150食 · 実施場所: 市立保育園 6 園 (3) 青空おでかけパーク (事業費:18) (3) 青空おでかけパーク 市立保育園が近隣の身近な公園を会場として、保育園の保育 実施回数:15回 や遊び等を紹介します。 • 実施場所: 3公園 ・実施回数:年15回(3公園×5回) •参加組数:83組 • 実施場所: 3公園

青葉区

		<u> </u>
事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状況
9 青少年育成事業 こども家庭支援課		
	予算	4,501,000円
	差引	235 円
青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守ります。 (1) 青少年指導員事業 (事業費:2,941) 青少年の健全育成を目的として、市及び県から委嘱した青少年指導員による区民まつりステージイベント運営、夜間パトロール、社会環境実態調査、街頭キャンペーン、地区ごとの地域イベントなどの活動を支援します。	決差 (1) ア・・・・・イ・・ウ・・・・・・・カス カ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4,500,765円 235円 指導員事業 状に4月19日 計算を達す、159人 年度末現在168人 各イベントへの参加 特期:通年 年指導員研修会 におります。 にもまり。 ともまり。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも。 とも

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(2) 学校・家庭・地域連携事業(事業費:1,560)

学校を中心として、PTA、地域の関係者が実施する健全育成に向けた取組を支援します。また、地域ぐるみで児童の安全を図るため、「こども110番の家」のプレートを作成し新たな協力者に配布します。

(2) 学校・家庭・地域連携事業

ア 推進協議会開催

· 実施日: 5月29日

イ 交流会

· 実施日: 1月30日

ウ こども 110 番の家説明会

· 実施日: 5月8日

エ こども110番プレート

·新規作成:500 枚

·配布先:個人住宅、商店等

· 協力者数:約3,300件 (30年度末時点)

10 地域包括ケアシステムの推進く重点> 高齢・障害支援課

予 算	2,464,000 円
決 算	1, 899, 123 円
差引	564,877 円

今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域 で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく 提供するために地域包括ケアシステムを構築します。

- (1) 健康づくり・介護予防事業 (事業費:531)
- ア 介護予防推進事業
- (ア) 元気づくりフォーラムの開催

介護予防の取組を推進するため元気づくりフォーラムを開催し、介護予防の啓発、活動グループ間の交流を図ります。

・実施時期:11月・実施場所:区役所

(イ) 元気づくりステーションリーフレットの発行

区民に元気づくりステーション事業への参加を呼びかけるため、広報媒体を作成します。

・発行部数:2,000部・発行時期:9月

(ウ) エンディングノート書き方講座の開催

ライフプランや人生の最終段階における医療・介護を検討 する契機となるようエンディングノートの啓発を行います。

· 実施回数: 7回

・実施場所:区内地域ケアプラザ、区社協

- (1) 健康づくり・介護予防事業ア 介護予防推進事業
 - (ア) 元気づくりフォーラム

• 実施日: 平成 31 年 2 月 22 日

•場所:区役所

内容:地域活動(元気 づくりステーシ

ョン)と健康

(イ)元気づくりステーション・リーフレットの発行

内容を整理し、次年度発行

(ウ) エンディングノート 書き方講座の開催

・実施日:8月25日、9 月26日、10月22日、11

月16日、2月7日

・場所:区役所、地域ケア プラザ

月21日、12月11日、1

·参加者数:305名

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

イ 要介護度向上に向けた研修

要介護状態の改善を目指し、介護従事者向け研修を実施します。

- ・ケアマネジャー向け研修等の開催:年2回(5月、1月)
- ウ 健康づくり・介護予防連絡会の開催

健康寿命延伸等を目指して、地域ケアプラザ、三師会、行政委嘱委員、ボランティア、民間事業者等で構成される健康づくり・介護予防等連絡会を開催し、効果的な健康増進事業や介護予防事業の検討を進めます。

・健康づくり・介護予防連絡会の開催:年3回

(2) 医療・介護連携事業(事業費:172)

ア 医療・介護連携の促進

医療・介護連携「顔の見える場つくり会議」を開催し、連 携強化に向けた検討・情報共有を行います。

- 「顔の見える場つくり会議」の開催:年10回
- ・ 当面の検討項目

青葉区医療・介護連携ノートの展開 認知症に関する対応策

人生の最終段階で希望する医療に関する取組 等

- イ 医療・介護分野における個人情報保護研修の開催<新規> 医療従事者及び介護従事者向けに、個人情報保護意識醸成 に資する研修会を開催し、情報漏洩防止等に役立てます。
 - ・管理者向け研修の開催:年1回・従事者向け研修の開催:年1回
- (3) 認知症施策推進事業 (事業費:958)
- ア 認知症医療機関連絡会の開催<新規>

認知症患者への対応等を推進するため、区医師会と近隣市 区を含めた認知症関連医療機関が集い、施策検討を行いま す。

・認知症医療機関連絡会の開催:年3回

イ 要介護度向上に向けた研修 実施日:10月19日、12月 18日、1月22、30日、2 月25日

ウ 健康づくり・介護予防連絡 会の開催

· 実施日: 5月17日

9月27日

2月13日

ワーキング会議

実施回数:

特定健診・ウオーキング 部会2回 ロコモ予防部会4回 元気づくりステーション 部会4回

(2) 医療・介護連携事業

ア 医療・介護連携の促進

· 実施回数:10回

· 実施日: 4月11日

5月9日

6月13日

7月11日

9月12日

10月10日

11月14日

12月12日

2月13日

3月13日

· 実施場所: 青葉区役所

イ 医療・介護分野における 個人情報保護研修

・実施回数:2回

実施日:1月10日

2月4日

· 実施場所:青葉区役所

(3) 認知症施策推進事業

ア 認知症医療機関連絡会の開催

惟

・実施日:6月7日 11月8日 2月7日

・認知症マニュアル作成チー

ム会議

実施回数:10回

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

イ 青葉区はいかい高齢者安心ネットワーク

認知症等による徘徊高齢者の早期発見・支援のために、発 見協力機関の拡充に取り組みます。

- ・リーフレット作成:5,000部
- ・新規協力機関の発掘
- ・認知症サポーター養成講座の実施:年50回
- ・青葉区はいかい高齢者安心ネットワーク連絡会の開催: 1回(2月)
- ウ 認知症支援・啓発活動の展開<新規>

区民の皆さんの認知症理解、支援の啓発活動を進めます。

・青葉区版認知症ガイドの作成:2,000部(2月)

- エ 認知症初期集中支援チームの支援<新規> 青葉区認知症初期集中支援チームの活動支援を行います、
 - ・認知症初期集中支援チーム会議の開催:年12回
- (4) シニアの社会参加推進事業 (事業費:240)

シニアの生きがいづくりやかがやきクラブ青葉の活性化を支援します。

ア 高齢者生きがいづくり支援事業

かがやきクラブ青葉の活動支援を通じて、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを推進します。

- (ア) シニア社交ダンスの集い
 - · 実施時期:10 月
 - ・実施場所:青葉スポーツセンター
 - •参加人数:400 人
- (イ) シニアいきいき芸能大会
 - · 実施時期:11 月
 - · 実施場所: 青葉公会堂
 - ・出演者数:50 組 200 人
- (ウ) 敬老祝狀贈呈

区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。

• 実施時期: 敬老月間(9月)

イ 青葉区はいかい高齢者安心 ネットワーク

・認知症キャラバンメイト連絡会

実施日:5月14日

・認知症サポーター養成講座 実施回数

区民 48 回 企業 24 回 小学校 10 回

中学校5回その他2回

ウ 認知症支援の展開

認知症対応の充実のため医療・介護関係者を対象にした 認知症患者対応マニュアルの 作成

- ・マニュアル作成チーム会議 実施回数:10回
- ・青葉区認知症対応連携マニュアル

発行時期:平成31年3月 発行部数:2,000部

- エ 認知症初期集中支援チームの支援
 - ・チーム会議 実施回数:12回/年
- (4) シニアの社会参加推進事業
- ア 高齢者生きがいづくり支援 事業
 - (ア) シニア社交ダンスの集い
 - ・実施日:10月10日
 - ·参加者数:221人
 - (イ) シニアいきいき芸能大会
 - ・実施日:11月23日
 - ·参加者数:51組145人
 - (ウ) 敬老祝状贈呈
 - ・区長訪問:9月14日実施

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(5) 高齢者支援事業 (事業費:563)

ア 福祉保健サービスガイド作成

介護保険外サービスや区独自事業等を一冊にしたガイドを 作成し、制度等の理解を促進し、適切なサービス利用に繋げ ます。

・発行部数:4,500 部 ・発行時期:8月

イ 介護者の集い

介護者の負担の軽減を図るために、地域ケアプラザにおいて介護者のつどいを開催します。

· 実施回数:約50~60 回 (通年)

ウ 地域ケア会議の開催支援<新規>

地域包括支援センターが開催する地域ケア会議について、 会議参加者向けの説明用リーフレットを作成します。

・作成部数:1,000 部・作成時期:2月

(5) 高齢者支援事業

ア 福祉保健サービスガイド

· 発行時期: 8月 · 発行部数: 4,500部

イ 介護者の集い

実施回数:178回

ウ 地域ケア会議の開催支援

・実施時期:通年・リーフレット作成作成時期:3月発行部数:5,000部

11 障害者ふれあい事業<重点> 高齢・障害支援課

予	算	774,000 円
決	算	774, 000 円
差	引	0円

地域による支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。

(1) ふれあい農園 (事業費:140)

障害者(区内障害福祉サービス通所者・生活教室参加者等) と区民ボランティアが「農」を通じて交流を図ります。

・実施時期:通年(毎週木曜日)・実施場所:農園所在地 下谷本

・交流行事:収穫祭(7月)、芋煮会(11月)

(1) ふれあい農園

• 収穫祭

実施日:7月27日 参加者数:113人

(ボランティア 13 人)

- ・約50品種を作付け
- あおばマルシェでの販売 (月1回)

・芋煮会

実施日:11月29日 参加者数:102名

(ボランティア 14人)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(2) 障害者交流レクリエーション大会 (事業費:280)

障害者、区民の皆さんの交流機会をつくり、障害理解、共生 について啓発を行います。

・実施時期:6月

・実施場所:青葉スポーツセンター

・参加人数:600人

(3) 精神保健福祉普及啓発事業 (事業費:354)

精神保健福祉に関する理解促進のために啓発を進めます。

ア 発達障害者支援モデル事業

当事者・親向け、支援者向けの研修やグループワークを 行い発達障害者への理解を深めます。

(ア) グループワーク

· 実施時期:毎月1回(土曜日)

・実施場所:生活支援センター

(イ)研修の開催:年1~2回

イ 普及啓発講演会

精神疾患に関する区民の皆さんの理解促進を図ります。

· 実施時期:10月

・実施場所:区内地区センター

ウ 地域交流促進事業

生活支援センターが、区民の皆さんにとってより身近な 地域ケアプラザと連携してサロンを開催します。

・実施時期:通年(各会場概ね 4~12回/年)

・実施場所:地域ケアプラザ5か所

(奈良、美しが丘、さつきが丘、たまプラーザ、荏田)

(2) 障害者交流レクリエーション 大会

「青葉ふれあいまつり」

実施日:6月9日

・実施場所:青葉スポーツ

センター

・参加者数:550人

(3) 精神保健福祉普及啓発事業 ア 発達障害者支援モデル事業 (ア) 広報

・広報よこはま青葉区版

(イ) 当事者向けグループワーク

· 実施日: 毎週第1土曜日

・参加者数:延べ87名

(ウ) 支援者向け研修

実施日: 4月28日

テーマ:精神疾患のあるクライアントへの家庭 訪問や面接時の支援

のポイント

参加者数:20人

(ヘルパー、地域ケアプラザ 職員、事業者職員)

イ 普及啓発講演会

· 実施日: 3月9日

・テーマ:「あしたを一緒に 考えよう〜映画「牧師といの ちの崖」藤藪庸一さんからの メッセージ〜」

・講師 藤藪庸一氏(白浜レスキューネットワーク理事長)

・参加者数:95名(区民、市民、ケアプラザ 職員、事業所職員など)

ウ 地域交流促進事業

実施場所:地域ケアプラザ5 ~7か所

実施回数: 70回

・参加者数:延べ310名

・追加ケアプラザ: 青葉台・市 が尾

事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
	₱%1 J 1/\{\forall \L
12 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業<重点> 福祉保健課	予算2,164,000 円決算2,060,119 円差引103,881 円
健康寿命の延伸をめざして、ウォーキングやロコモティブシンドローム予防の普及啓発をすすめるとともに、健康に役立つ講座を開催します。	
(1)健康フェスティバル(事業費:1,100) 保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による啓発 イベントを区民まつりの一環として開催します。・実施時期:11月3日(土・祝)	(1) 健康フェスティバル ・実行委員会 実施日:8月9日 ・フェスティバル 実施日:11月3日 ・参加者数:6,056人
(2) ウォーキング&ロコモティブシンドローム普及啓発事業 (事業費:289) 保健活動推進員や食生活等改善推進員と連携し、ウォーキン グやロコモティブシンドローム予防の普及啓発をします。	(2) ウォーキング&ロコモティブ シンドローム普及啓発事業
ア ロコモティブシンドローム普及啓発 (ア) 地域での活動の企画・運営支援 ・各地区で随時実施 (イ) 保健活動推進員向けの研修会の開催 ・実施回数:年1回	ア ロコモティブシンドローム 普及啓発 (ア)地域での活動の企画・運営 支援 ・保健活動推進員の活動支援 (随時)
	(イ)保健活動推進員向け研修会・実施日:9月6日 講師:金山桂氏(作業療法士) テーマ:認知症は予防できる 参加者数:115人
イ 保健活動推進員によるウォーキング活動の支援 (ア)地域のウォーキング活動の企画・運営支援 ・各地区で随時実施	イ 保健活動推進員による ウォーキング活動の支援 (ア)地域のウォーキング活動の 企画・運営支援 ・地域での活動の企画・運営 支援(随時) ・保健活動推進員向け研修会 実施日:9月12日 実施場所:青葉区役所 内容:ウォーキング企画の ノウハウ 参加者数:58人

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (イ) ウォーキングイベントの実施 (イ) ウォーキングイベント 実施回数:年1回 · 実施日: 3月2日 2コース ・参加者数:163人 ウ 区民向け情報提供ウォーキングマップ「毎日歩こう! ウ ウォーキングマップの改訂 ウォーキング青葉」の改訂 ・各コース確認:7月 実施時期:7~12月 • 印刷時期 10月:15コース 2月:4コース • 増刷部数: 10,600部 (3) 食育推進普及啓発事業(事業費:130) (3) 食育推進普及啓発事業 健康づくりに役立つ講習会を、食生活等改善推進員と連携し 実施回数:7回 実施時期:9月~2月 て実施します。 ・参加者数:延べ201人 実施回数:年7回 ・実施場所:地域ケアプラ ザ、小学校等 (4) 栄養士地域人材育成事業(事業費:45) (4) 栄養士地域人材育成事業 区内の給食施設等に従事する企業や施設の栄養士、食育関係 · 実施日:12月3日 の事業に従事する栄養士等を対象に講演会を実施します。 • 参加者数:33人 • 実施場所:青葉区役所 • 実施回数:年1回 (5) 大学と進める青葉のウォー (5) 大学と進める青葉のウォーキング事業 (事業費:600) キング事業 大学の教育・研究機能を活かしながら、区民の皆さんにウォ ア 区民向け講演会 ーキングの魅力を発信します。 · 実施日: 6月2日 実施場所:プラーザホール ア 区民向け講演会:年1回 •参加者数:155人 テーマ: 花と緑で健康づくり講演会 •講師: 園芸家 吉谷 桂子氏・ 国吉 純氏 イ ウォーキングイベント イ イベント:年2回 ・第1回「バラウォーク」 実施日:5月12日 参加者数:44人 内容:美しが丘公園~ 荏子田太陽公園 第2回 「寺家ふるさとウォーク」 実施日:11月23日 参加者数:59人 内容:桐蔭横浜大学~ 寺家~鴨志田公園

		<u>青葉区</u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)		執行状況
ウ ウォーキングガイドの作成	 ウ ウォーキングガイドの作成 (3コース) ・実施時期:3月 ・内容:3コース(荏田駅~ 桐蔭横浜大学、たま プラーザ駅~荏子田 太陽公園、桐蔭横浜 大学~鴨志田公園) 	
13 地域スポーツ振興事業<重点> 地域振興課		
10 地域八小 / 派光ず未\里示/ 地域派央珠	予算	4,803,000 円
	決算	4,803,000 円
	差引	0円
地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ推進委員及び体育協会の活動を支援します。また、区民の皆さんの協力を得て参加型スポーツイベントを開催するなど地域スポーツ振興に努めます。 (1) スポーツ推進委員支援事業 (事業費:2,003) 地域でのスポーツ・レクリエーションなどの企画・運営やスポーツ事業の指導にあたる、スポーツ推進委員の活動を支援します。	大 実 オ1 実参2 実参3 実参 民施施 加 幹品 市力・・ ス第 第 区実実 参 広印	E施日:5月27日 E加者数:45人 回日:7月1日 E施田日:7月1日 E加田日数:70人 E施力日:2月17日 E施力子 E施力子 E施力子 E加力子 E加力子 E加力子 E加力子 E加力子 E加力子 E加力子 E型子 E型子 E型子 E型子 E型子 E型子 E型子 E型

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(2) 区体育協会支援事業(事業費:500)

区民の皆さんが参加できる各種スポーツ大会・イベント教室 の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動を支援します。

(2) 区体育協会支援事業

ア 各種区民スポーツ大会及び イベントへの参加協力

• 実施時期:通年

• 実施場所: 市内各所

イ 青葉スポーツフェスタ及び 青葉スポーツ人の集い

· 実施日: 2月2日

(3) スポーツ振興イベント (事業費:2,300)

区民参加型の地域イベントとして、地域住民・各団体等との 協働により、区民マラソン大会を開催します。

(3) スポーツ振興イベント

第5回青葉区民マラソン大会

· 実施日:11 月25 日

・種目:マラソン(10km)

・対象者:18 歳以上の区内

在住・在勤・在学者

· 募集人数:1000 人 ·募集時期:7月25日~

8月5日

・応募状況:1 日半で定員に

達し、募集終了

14 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課

予 算	2, 342, 000 円
決 算	2, 121, 935 円
差引	220, 065 円

乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕予防の知識及 び乳幼児期の食育について支援を図ります。

(1) 1歳児の歯の教室(事業費:1,010)

1歳前後の歯の萌え始めの時期の子を持つ保護者に対し、む し歯予防に対する知識や、歯みがき技術の習得を目的に「ニコ ニコぴかぴか1歳児の歯の教室」を行います。

実施回数及び実施場所 福祉保健センター:年10回 地域ケアプラザ等:年3回

(2) 乳幼児の食育支援事業(事業費:1,332)

乳幼児のころからの「食」を通した健康づくりの普及を図り ます。

実施回数:年94回

・実施場所:福祉保健センター

・対象:離乳食期からの乳幼児と保護者

(離乳食期、1.6歳健診時、3歳健診時)

・実施内容:栄養講話、試食(離乳食期のみ)

(1) 1歳児の歯の教室

• 実施回数

福祉保健センター:10回 地域ケアプラザ:2回 地域子育て支援拠点:2回

・参加者数:延べ331組622人

(2) 乳幼児の食育支援事業

実施回数:96 回

・参加者数:延べ6,294組

			<u> </u>	<u> </u>
事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状	:況	
15 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課				
	予 算		482, 00	0 円
	決 算	:	496, 11	3 円
	差引		▲ 14, 11	3 円
日常生活で最も身近なものである、食品、医薬品、居住環境、ペットなどについて、事業者への監視指導や検査を徹底するとともに、区民等の皆さんへのタイムリーな情報提供や啓発に取り組み、快適な生活を支援します。 (1) 食品衛生関係普及啓発事業(事業費:287) 飲食店や家庭における食中毒などの食品による事故発生を防止するため、営業者を対象とした講習会や区民の皆さんへの啓発を実施し、最新の情報を提供します。 また、高齢者施設や保育所などの社会福祉施設、高齢者食事サービスやこども食堂を行う団体等に対し、施設点検やわかりやすいパンフレットを活用し衛生管理支援を行います。 ア 食品衛生責任者講習会・実施時期:6月	<i>r</i> .	実施場所:	壬者講習会 月3~6日)日(計5回])
・実施時期:6月 イ 営業者、区民等への食中毒予防啓発 ・実施時期:随時	٠ • •	参 食広号あ発実食実実食実実セ参加 中報記お 施中施施中施施ン加 日毒日場毒日場タ者 ます 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1	28 88 人 整業 ラ 29 82 82 82 83 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85	の啓展リンツツ
ウ 社会福祉施設、高齢者食事サービス実施団体等の衛生管 理支援 ・実施時期:随時		社会福祉施護 実実ボ等衛実 施施 導 男 数 7 等 衛 実 を	9月~3月 : 177 施設 ア食事サー 月13日、7 日、2月2	·ビス 7月

	<u></u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
(2) 動物の適正飼育推進事業(事業費:195) 犬猫の飼育に係るトラブルを減少させるため、適正飼育に関する啓発を実施します。 ア 猫の飼い方教室 ・実施時期:2月 イ 犬猫に関する相談対応 ・配布用啓発用チラシの作成	(2) 動物の適正飼育推進事業 ア 猫の飼い方教室 ・実施日: 3月1日 イ 犬猫に関する相談対応 ・広報よこはま青葉区版5月号記事掲載 ・あおバリューラジオでの啓発実施日: 5月24日 ・個別相談: 随時

		<u>青</u>	葉	<u>区</u>
事業名及び事業内容 (事業費:千円)		執行状況		
4 彩りあふれる!青葉エコプロジェクト		(決算) 3,88	83, 723	円
1 花と緑があふれる街事業<重点><転換> 地域振興課	予 算 決 算 差 引	1, 0	80, 000 50, 089 29, 911	円
「フラワーネックレス青葉 2017」により醸成された区内を花でいっぱいにする区民の皆さんの取組を進めます。緑化ボランティアの支援・育成及び活動拠点の拡大、区民の皆さんの花と緑への関心や意識の向上に取り組みます。 ・ボランティア支援・育成事業(事業費:1,080) 花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」への支援や育成、活動場所の充実等に取り組みます。 ア 各活動場所の植栽活動に対する花苗等の支援 イ 育成・スキルアップのため研修会等を開催	・	ランティアの 成の実施 場場 が援 時 後 時 後 時 後 時 後 時 後 時 後 時 後 は き 会 容 護 き ら で 護 き ら っ で き き ら ら ら り ら り り り り り り り り り り り り り	花壇) 本	ぎ さ が が が が が が が が か か か か か か か か か か か

青葉区

課後児童クラブ

		<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)		執行状況
2 あおば地産地消の推進<重点><拡充> 区政推進課		
	予算	813,000円
	決算	537, 927 円
	差引	275, 073 円
	左 5	215,015円
地産地消を推進するため、区庁舎での定期的な直売等により、区民の皆さんが青葉区内の農に触れる機会を創出します。また、広報の充実やあおばマルシェへのリピーターを増やすための取組などにより、地産地消を広くPRします。 (事業費:813) ・青葉区産の農産物の直売「あおばマルシェ」の開催実施時期:通年実施回数:12回(月1回)実施場所:区役所1階(区民ホール) ・地産地消振興策の検討調査	特 広4 青「 夏ト あト 地のて 集 報月 葉あ実実 実 休 実参 おカ実 元都」実掲 よ号 区お施施 施 みあ施加 ばー施 若市の施	こ載 こま 産ば時回 場 特お日団カ マド時 手農講日 者は はで のマ期数 所 別ば:体一 ル)期 農業習: 東東 東 東 一 物エ年回月民 「シ2店、 ク施月 主 東 原区 変 等」 産シ通2毎区 画ル月6店 エ実11 者 青 の月月民 「シ25舗テ ラ ~ 催区支、日 のの キト (『を援 日日 10 延 を 10 が 140 人 10 が 140 人 10 が 140 人 140
3 青葉環境エコ事業<重点><一部新規> 区政推進課		
□ 日本水光ー・事本〜単小/ □ 即利/紀/ □以1世紀末	予 算	850,000円
		·
	決算	916, 348 円
	差引	△66,348 円 │
脱温暖化・創エネ行動に向けた区民意識を啓発するため、小学生向けのエコ講座や、大学や企業と連携した取組を行います。 (1) あおばエコ講座 (事業費:250) 区内の小学校及び放課後キッズクラブ等を対象にした出前講座「青葉エコ・スクール」を実施します。 ・実施時期:通年 ・実施回数:5回程度	ア 青菊・実施	ボエコ講座 ミエコ・スクール 時期:6月~2月 :区内小学校、放課後キ ッズクラブ、はまっ子 ふれあいスクール、放

	<u>月 </u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
(2) 青葉エコなまちづくり < 新規 > (事業費:600) 大学と連携し、ミツバチをきっかけにエコについて学ぶ「青葉ミツバチプロジェクト」を実施します。また、企業等と連携し、IoTの活用などエコでスマートな暮らしに関する検討を行います。	・実施の大きな、

	<u>育 栗 区</u>
事業名及び事業内容 (事業費:千円)	執行状況
4 3 R推進事業 地域振興課	→ M± 1 0 1 = 000 H3
	予算1,345,000 円決算1,379,359 円
	決 算 1,379,359 円 差 引 △34,359 円
	Æ 51 \\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
ヨコハマ3R夢プランの第3期目標の達成を目指し、燃やすごみと資源物の削減の推進を図るため、「①手つかず食品の削減、食べ残しをしない②生ごみの水切り③分別の徹底④せん定枝や草の乾燥⑤本のリユースを通した古紙の削減、容器包装等資源物の削減」に引き続き取り組んでいきます。(事業費:1,345)	
・3 R (リデュース・リユース・リサイクル) の推進	・3R(リデュース・リユース・ リサイクル)の推進
ア 土による生ごみ減量化 「キエーロ(生ごみ処理器)講習会」	ア キエーロ講習会 ・実施日及び参加者数: 7月4日(16人)、 9月6日(17人)、 12月5日(10人)
イ 3 R 夢なクッキング教室	イ 3 R夢なクッキング教室 ・藤が丘地区センター 実施日:6月21日 10月25日 ・山内地区センター 実施日:6月22日 10月26日
ウ 商店街等と連携した啓発	ウ 商店街等と連携した啓発 ・実施日:6月14日 参加者数:延べ748人 実施場所:青葉台東急 スクエア ・たまプラーザ駅前通り商店 会での啓発イベント(7月 28・29 日実施予定)は、台 風の影響により中止
エ 各種広報媒体を活用しての3R広報	エ 各種広報媒体を活用しての 3 R 広報 ・コミュニティ F M での広報 (適時) ・広報よこはま青葉区版 等
オ 各種イベントへ参加しての3R啓発	オ 各種イベントへ参加しての 3Rの啓発 ・区民まつり等(通年)

青葉区

事業名及び事業内容(事業費:千円)	<u>育 </u>
事未有及い事未内谷 (事未复: 口)	教 们 1 人 <i>(</i>
カ 自治会・町内会等での説明会、小学校等での出前教室	カ 自治会・町内会等での説明 会、小学校等での出前教室 ・自治会・町内会等での 説明会 実施回数:39回 ・小学校等での出前教室 実施回数:14回
キ 区民の皆さんの豊富な蔵書からご提供いただいた書籍を 活用する「あおば区民文庫ボックス」の利用を広げ、読書 推進を図るとともに、資源の有効活用を推進します。	キ あおば区民文庫のPR ・実施時期:通年 ・広報よこはま青葉区版でのPR ・本の受け入れ実績 23,967 冊

青 葉 区 事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 住み続けたいまち!次世代郊外プロジェクト (決算) 3,716,092円 1 青葉シェアリングエコノミー推進事業<重点><新規> 区政推進課 予 算 300,000 円 決 算 135,712 円 差 引 164, 288 円 限りある地域資源を有効活用しながら、地域課題を解決するた め、「スペースシェア」や「シェアハウス」の取組を行います。 (事業費:300) ・空きスペースの所有者と利用希 スペースシェアの推進 区内にある民間施設の会議室や空き部屋等の遊休資産を、イ 望者のマッチングを行う実証実 ンターネットを介して、区民の皆さんが利用できるようにしま 験を開始 実施時期:11月~ す。貸し手と借り手、双方にメリットのあるシェアサービスを ・貸し手を対象にした説明会の実 展開していきます。 施 実施日:11月28日 実施場所:青葉区役所 参加者数:21人 ・大学と連携したシェアハウスの取組 入居希望者なし 地域、大学、横浜市 (建築局、青葉区) 等が連携し、「地域 の活性化」、「地域活動の担い手の確保」、「学生への住まい の支援」を目的とした、学生向けシェアハウスモデル事業を実 施します。 2 青葉みらいおこし事業<重点> 区政推進課 予 算 4,000,000 円 決 算 1,562,000 円 差引 2,438,000 円 区民の皆さんと行政との連携により、地域課題の解決を図り、 ・テーマ設定型事業 青葉区の魅力を高めます。(事業費:4,000) (地域交流のための、身近に集え る場づくり) ・補助金交付:申請に応じて審査の上、交付 補助金交付:2団体 ・柿の木台町内会グリーンクラ 町内会館の隣接地にあった畑 を拡充。子供会のいもほりや 花の育て方講習などを実施

し、地域の交流の場とした。

青葉区

		<u> </u>	<u> 来 </u>	
事業名及び事業内容(事業費:千円)		執行状況		
		トモ・フラワー	ロードリ	
	ンク		11.1. 45	
		江田駅周辺の花壇を拡充。 加意識を促すためボランテ アポイントを導入。花壇の		
		業を通じて、地域コミュニー ィ作りを行った。		
	案件募	集:5月21日~	7月20日	
	交付決定	定:10月		
3 街づくり推進事業<重点><拡充> 区政推進課				
	予 算	2, 142	2,000円	
	決算	2, 018	3,380 円	
	差引	123	3,620円	
地域や関連機関の声を取り入れ、効果的に街の課題解決を図				
地域や関連機関の声を取り入れ、効果的に倒の課題解決を図り、将来性のある街づくりを行います。				
(1) あおば街づくり連絡協議会(事業費:110)	(1) あま	おば街づくり連絡	各協議会	
区に関係する主要な事業者、団体、学校、メディア、各種公		日:11月6日		
共機関等の代表者が集まり、区内の街づくりに関する情報や意	・実施	場所:青葉区民	文化セン	
見を交換します。		ターほか		
・実施回数:1回	・参加	団体数:区内事		
		28 団体	*	
(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会 (事業費:32)	(2) 青葉[区まちのルール	づくり	
区内の良好な住環境の維持・保全など地域主導のまちのルー	- 連絡:	会		
ルづくりへの支援を進めるため、まちのルールづくり連絡会を		日:2月24日		
開催します。		場所:青葉区役		
・実施時期:2月	・対象	:建築協定運営		
		など区内まち 団体(55 団体		
		四件 (99 团件	~)	
	(0) + 20	日町国知り	★ (井: 土・山)・	
(3) 市が尾駅周辺サイン整備事業(事業費:2,000) 市が尾駅周辺地区バリアフリー基本構想に基づき、市が尾駅		尾駅周辺サイン サインデザイ		
用か尾駅周辺地区ハリアノリー基本構想に基づざ、中か尾刷 周辺地区全体における「案内サインの改善」に向け、サインの		リインテリイ、月)	/ の催止	
周辺地区生体における「条内サインの以番」に向け、サインの		ヵ゛ 地図サインの新	設 改修	
SVID CHR CH CO 10	の実施			

物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の状況について(青葉区契約分)

1 平成30年度の市内中小企業受注状況

(1) 物品

市内中小企業受注率は、件数で 100.0% (昨年度比 0.1 ポイント増)、金額で 100.0% (昨年度比 0.9 ポイント増) となりました。

(2) 委託

市内中小企業受注率は、件数で 98.5% (昨年度比 0.1 ポイント増)、金額で 99.7% (昨年度比 2.5 ポイント増) となりました。

2 平成30年度の受注機会増大に向けた取組

契約の相手方を選定する際に、やむを得ない場合を除き、原則市内中小企業を選ぶことを徹底しました。

巾	内中小企業者への発注状況	(青葉区契約分)

	师打个小正来有"OD无在权况(有来区关时为)								
					契約実	績 ※単独	随意契約及び	大規模契約を	:除く
	区分市内中小企業契約実績								
		件数	構成比率	前年度か らの増減	金額	構成比率	前年度か らの増減	件数	金額
		件	%	ポイント	千円	%	ポイント	件	千円
平 成 30	物品	972	100.0	+0.1	75,553	100.0	+0.9	972	75,553
年度	委託	134	98.5	+0.1	132,759	99.7	+2.5	136	133,159
平成。	物品	1,065	99.9	▲0.1	91,730	99.1	▲0.9	1,066	92,521
29 年 度	委託	130	98.5	▲0.8	90,073	97.2	▲2.6	132	92,691

[※] 財政局契約部による全区局調査と同じ基準で集計しています。

<参考> 青葉区の区民利用施設における指定管理者の状況

指定管理者制度を導入している区民利用施設:24

(内訳)

地区センター: 6、地域ケアプラザ: 9、コミュニティハウス: 2、 スポーツ会館、こどもログハウス、区民文化センター、老人福祉センター、 スポーツセンター、公会堂、福祉保健活動拠点: 各1

企業及び共同事業体が指定管理者となっている施設:4

公益社団法人、社会福祉法人、NPO法人が指定管理者となっている施設:20

^{※ 「}構成比率」はそれぞれの数値(件数又は金額)が契約実績に占める割合です。

[※] 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

^{※ 「}契約実績」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中 小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除 いたものです。

令和元年度

個性ある区づくり推進費

執 行 状 況

令和元年度 個性ある区づくり推進費 青葉区編成予算 総括説明書

1 青葉区編成予算 区分別総括表

				単位:千円)
	□ /\	予算	増減	
	区 分	令和元年度	平成30年度	增/哦
(1) 自主企画事業費	110, 760	106, 645	4, 115
(2) 統合事務事業費	51, 357	26, 256	25, 101
	統合事務費	26, 369	26, 256	113
	統合事業費	24, 988	0	24, 988
(3) 施設管理費	790, 026	776, 394	13, 632
	合 計	952, 143	909, 295	42, 848

(単位:千円)				
令和元年	三度財源			
一般財源	特定財源			
110, 670	90			
49, 706	1, 651			
26, 079	290			
23, 627	1, 361			
771, 830	18, 196			
932, 206	19, 937			

- ※ 一般財源は市民局から配分された財源
- ※ 特定財源は、広告料収入、公会堂・スポーツセンターの光熱水費振替分、自動販売機手数料等

<参考> (単位:千円)

		(十四:11)
事業名	予算額	備考
青葉区防災の街づくり事業	21,000	温暖化対策統括本部から配分された温暖化対策プラス事業により実施
青葉環境エコ事業	1,080	温暖化対策統括本部から配分された温暖化対策プラス事業により実施
あおばコミュニティリビング推進事業	2, 450	温暖化対策統括本部から配分されたSDGs未来都市推進事業により実施

【区局連携促進事業】 (単位:千円)

事業名	予算額	関係局
身近なスポーツの場整備事業	3,000	市民局
鴨志田町照明整備事業	11,000	温暖化対策統括本部
シニアパワーの発揮による子育て支援推進事業	1,800	こども青少年局
田園都市線沿線まちづくり検討事業	6,000	都市整備局
緊急時情報システム運用試行事業	893	総務局

2 青葉区編成予算 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

	区 分	予算額	説 明
1	誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち	24, 376	子育てや地域包括ケア、健康増進に関する取組等を 通じて、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづ くりを進めます。
2	安全で安心して暮らせるまち	27, 801	防災や防犯等に関する取組を通じて、リスクに備 え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めま す。
3 5	様々な人や活動がつながる、活力のあるま	16, 350	様々な分野で多彩な人材・団体・活動がつながり、 地域の連携やネットワークが広がる、活力あるまち づくりを進めます。
4	魅力を高め、発信するまち	20, 650	青葉区の様々な特色をまちの魅力として定着・向上 させ、区の内外に発信します。
5	自然と調和した、多世代が住みやすいまち	21, 583	区の特色である自然環境と街並みの調和や、花・緑の豊かさを生かしながら、少子・高齢化の進展と今後の人口減少等を踏まえた、持続可能なまちづくりを進めます。
	合 計	110, 760	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区	分	令和元年度	平成30年度	増減	説明
統合事務費		26, 369	26, 256	113	区役所等運営経費、児童手当事務 経費、生活保護事務経費ほか
統合事業費		24, 988	0	24, 988	広報よこはま青葉区版発行事業 市民相談事業 スポーツ推進委員支援費 青少年指導員事業 クリーンタウン横浜事業 消費生活推進員活動事業 学校・家庭・地域連携事業
合	計	51, 357	26, 256	25, 101	

(3) 施設管理費

(単位:千円)

区	分	令和元年度	亚出20年南	T供 2年;	(単位:十円) 説明
	ガ	令和元年度	平成30年度	増減	記り
区庁舎等		158, 019	166, 007	▲ 7,988	区庁舎、駐車場、公用車、 あざみ野行政サービスコーナー
土木事務所		9, 069	9, 070	1	青葉土木事務所
公会堂		29, 768	29, 531	237	青葉公会堂
地区センタ [、]	一等	212, 954	210, 863	2, 091	地区センター6か所、 新石川スポーツ会館
ログハウス		9, 155	9, 064	91	美しが丘公園こどもログハウス
区民文化セ	ンター	150, 352	148, 533	1,819	青葉区民文化センター
老人福祉セ	ンター	37, 038	36, 671	367	ユートピア青葉
コミュニテ	イハウス	106, 081	91, 928	14, 153	9か所(鴨志田、さつきが丘、山 内、桂台、すすき野、青葉台、みた け台、荏田西、荏田※) ※平成31年5月開所予定
区スポーツ	センター	32, 545	32, 057	488	青葉スポーツセンター
区庁舎・区 修繕費	尺利用施設	9, 570	9, 070	500	青葉区総合庁舎、区民利用施設
その他 (広 場)		35, 475	33, 600	1,875	子どもの遊び場 (6か所) 町のはらっぱ (2か所) 地域スポーツ広場 (黒須田) 青葉スポーツプラザ 青葉国際交流ラウンジ 青葉区区民交流センター
合	計	790, 026	776, 394	13, 632	
L					

令和元年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計37事業 単位:千円

				計37事業 単位	
		令和元年度	平成30年度	増減	ページ
1 誰	もがいきいきと、健やかに暮らせるまち	<u>24, 376</u>	20, 444	3, 932	64
1	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業【一部新規】	5, 047	3, 004	2,043	64
2	子育て支援事業【一部新規】	6, 485	5, 893	592	67
3	乳幼児健康づくり事業	2, 309	2, 342	▲ 33	70
4	児童虐待・DV対策事業	638	454	184	70
5	保育園子育てスマイル事業	662	590	72	71
6	障害児支援事業【一部新規】	411	211	200	72
7	青少年育成事業	384	430	▲ 46	72
8	地域包括ケアシステムの推進	2, 007	2, 464	▲ 457	73
9	障害者ふれあい事業【一部新規】	930	774	156	76
10	快適で衛生的な暮らし支援事業	588	482	106	77
11	地域スポーツ振興事業【一部新規】	3, 200	2, 800	400	79
12	地域での読書活動推進事業	1, 715	1,000	715	80
2 安	全で安心して暮らせるまち	27, 801	22, 183	5, 618	81
1	青葉区防災の街づくり事業【一部新規】	7, 561	6, 591	970	81
2	災害時要援護者地域支えあい事業	1, 493	616	877	83
3	地域防犯支援事業【拡充】	2, 136	1, 367	769	84
4	区民サービス向上事業【拡充】	12, 569	9, 657	2, 912	85
5	交通安全対策事業	4, 042	3, 952	90	86
	々な人や活動がつながる、活力のあるまち	16, 350	13, 289	3, 061	87
1	地域における起業等支援事業【新規】	1,800	0	1, 800	87
2	区民活動支援センター事業【拡充】	3, 829	2, 357	1, 472	87
3	地域福祉保健推進事業	1, 864	1, 851	13	89
4	青葉みらいおこし事業	2, 500	4, 000	▲ 1, 500	90
5	自治会町内会支援事業	2, 530	1, 730	800	91
6	広報・広聴事業	3, 827	3, 351	476	91
	力を高め、発信するまち	20, 650	18, 816	1, 834	93
1	メディアによる広報事業【拡充】	7, 455	5, 107	2, 348	93
2	芸術文化振興事業	5, 370	6, 020	△ 650	94
3	データ活用推進事業【一部新規】	954	328	626	97
4	商店街・中小企業地域貢献支援事業	845		020	97
5	青葉ブランド事業	1, 250	1, 850	▲ 600	98
6	青葉6大学連携事業	400	400	0	98
7	青葉区民まつり事業	4, 376	4, 266	110	99
·	日来公内ようり事業 然と調和した、多世代が住みやすいまち		8, 226	13, 357	100
		21, 583		-	
1	街づくり推進事業【一部新規】	15, 319	2, 142	13, 177	100
2	青葉シェアリングエコノミー推進事業	250	300	▲ 50	101
3	花と緑があふれる街事業	1, 149	1, 080	69	101
4	あおば地産地消の推進	507	813	▲ 306	102
5	青葉環境エコ事業【拡充】	1, 310	850	460	103
6	清潔できれいな街事業	1,696	1, 696	0	104
7	3 R推進事業	1, 352	1, 345	7	105
	小計	<u>110, 760</u>	<u>82, 958</u>	27, 802	
<参考>	統合事務事業費(統合事業費)				/
1	広報よこはま青葉区版発行事業	統合事業費で計上	13, 364		
2	市民相談事業	統合事業費で計上	2, 852		
3	スポーツ推進委員支援費	統合事業費で計上	2,003		
4	青少年指導員事業	統合事業費で計上	2, 941		
5	クリーンタウン横浜事業	統合事業費で計上	864		
6	消費生活推進員活動事業	統合事業費で計上	103		
7	学校・家庭・地域連携事業	統合事業費で計上	1, 560		
	合計			4 115	
in the last	百	<u>110, 760</u>	<u>106, 645</u>	4, 115	

※【新規】:新規事業 【一部新規】:新規事業を含むもの 【拡充】:拡充事業を含むもの

<u>青</u>葉区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち

(予算) 24,376 千円

1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業<一部新規> 福祉保健課

区民の皆様が「あおばに住んで、健康、長生き!」を実感できるよう、青葉区の特徴を活かした、身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組「あおば健康スタイル」を展開するとともに、気軽に参加できる場や機会について広く発信します。また、災害時における健康保健対策について、区民の皆様に普及啓発を行います。

(1) 健康フェスティバル (事業費:1,100)

保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による啓発 イベントを区民まつりの一環として開催します。

- ・実施時期:11月3日(予定)
- (2) 健康づくり P R 事業 < 新規 > (事業費:699)

気軽に健康づくりが実践できる場や機会等を紹介するパンフレット「あおば健康スタイルブック」を発行し、青葉区の特徴を活かした健康づくりの取組を発信します。

(3) ウォーキング&ロコモティブシンドローム普及啓発事業 (事業費:880)

保健活動推進員や食生活等改善推進員と連携し、ウォーキング推進やロコモティブシンドローム予防の普及啓発をします。

- ア 地域での活動の企画・運営支援
 - (ア) 保健活動推進員向け研修
 - ·研修会:年1回
 - (イ) 各地区での活動の企画・運営支援
 - 各地区で随時実施
 - ・ウォーキング部会における知識・技術の共有

イ 区民向け情報提供ウォーキングマップ「毎日歩こう! ウォーキング青葉」の改訂・コース増設

- ・改訂実施時期:7~12月
- ・ウォーキングマップ:2コース増設

- (1) 健康フェスティバル
 - · 実施日:11月3日(予定)
- (2) あおば健康スタイルブック
- ・健康づくり・介護予防連絡会での検討(実施日:5月23日)
- ・発行時期:3月(予定)
- ・発行部数:5,000部(予定)
- (3) ウォーキング&ロコモティブ シンドローム普及啓発事業
- ア 地域での活動の企画・運営 支援
- (ア) 保健活動推進員向け研修 実施日:9月10日(予定) 実施場所:青葉区役所 内容:歩き方、応急手当等
- (イ) 地域での活動の企画・ 運営支援(随時)
- イ ウォーキングマップの 改定・コース増設
- ・既存コース確認:7月
- ・新設コース検討:10~1月

(予定)

発行時期:3月(予定)

事業名及び事業内容 (事業費:千円)	執行状況
(4) 食育推進普及啓発事業(事業費:332) 健康づくりに役立つ講習会を、食生活等改善推進員と連携 して実施します。また、食育を推進するためのリーフレット を新たに作成します。	(4)食育推進普及啓発事業
ア 講習会の実施:年7回	ア 講習会の実施 ・実施回数:4回 ・内容:健康長寿、親子の食育、食育パネル展等 ・実施場所:青葉台地域ケアプラザ(6月5日)、奈良地域ケアプラザ(7月5日)、区役所(7月19日)、若草台地域ケアプラザ(8月20日) ※今後随時実施予定
イ 食育推進リーフレットの作成	イ リーフレット作成 ・実施時期:11月(予定) ・発行部数:2,000部(予定)
(5) 栄養士等地域人材育成事業(事業費:60) 区内の給食施設等に従事する企業や施設の栄養士、食育関係の事業に従事する栄養士等、食育をすすめる人材の育成のため、講演会を実施します。 ・実施回数:年1回	(5)栄養士地域人材育成事業・実施時期:3月(予定)・実施場所:青葉区役所
(6) 大学と進める健康増進推進事業(事業費:600) 大学の教育・研究機能を活かしながら、区民の皆様にウォーキングの魅力を発信します。 ア ウォーキングイベント:年2回	(6) 大学と進める健康増進事業 ア ウォーキングイベント (ア) 第1回「バラウォーク」 ・実施日:5月26日 ・内容:美しが丘公園~
イ ウォーキングガイドの発行	イ ウォーキングガイドの発行 ・実施時期:6月 ・発行部数:各1,500部 (3コース) ウ 健康フェスティバル参加 ・実施日:11月3日(予定) ・内容:体力測定

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(7) 青葉区国民健康保険特定健診受診率向上事業<新規> (事業費:301)

各地区の横浜市国民健康保険特定健診受診率を把握し、保 健活動推進員等と連携しながら地域行事など様々な機会を活 用して、がん検診と合わせて受診啓発を行います。

ア 地域行事や健康フェスティバル等での啓発

イ 健康づくり・介護予防連絡会での特定健診受診勧奨リー フレット作成

(8) オーラルフレイル予防普及啓発事業<新規> (事業費: 230)

口の機能の衰えが心身の衰えにも大きく関わっていることから、オーラルフレイル予防について普及啓発を図るため、 講演会の開催、広報紙の活用、リーフレットの配布、各教室 やイベント等でのPR等を行います。

(9) 防災、知ろう!健康づくり事業(事業費:845) 災害時においても口腔ケアやうがい・手洗い、食の組合わせ等の健康づくりについて考えられるよう、啓発活動を行います。

ア リーフレットの増刷 転入者配布用、講座用テキストとして活用します。

- イ 啓発講座の開催
 - · 実施回数: 年6回程度
 - ・会場:地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流ラウンジカド
 - ・対象:子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、区内在 住者を中心とした外国人など
 - ・実施内容:歯科医師による講座、実習(口腔ケア、災害 時の食のレシピ紹介・試食、手洗い、うが い)など

(7) 特定健診受診率向上

ア 健康フェスティバル

· 実施日:11月3日(予定)

イ 受診勧奨リーフレット作成

- 第1回連絡会(5月23日)、特定健診部会(7月11日)で検討
- ・発行時期:7月
- ・医師会等と連携した受診 勧奨(強化月間8~9月)

(8) オーラルフレイル予防講演会

· 実施時期:12月(予定)

・会場:アートフォーラム

あざみ野

·講師:医師 飯島勝矢氏 歯科医師 平野浩彦氏

(9) 防災、知ろう!健康づくり 事業

ア リーフレットの増刷

・災害に役立つ健康づくり 実施時期:10月(予定) 発行部数:15,000部

・災害時の簡単レシピ 実施時期:3月(予定) 発行部数:2,000部

イ 啓発講座

歯科医師・歯科衛生士による口腔ケア、保健師による 衛生講座、食生活改善推進 員による食生活講座

実施回数:2回

・実施場所:桂小学校(6月 5日)、スマイル藤 が丘(7月11日)

※今後随時実施予定

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

2 子育て支援事業~あおばこどもシステムの推進~<一部新規> こども家庭支援課

子どもたちが健やかに成長できる青葉区であり続けるために、 地域における子育て支援の一層の充実を図ります。

(1) あおばこどもシステム

「つながりミーティング」「フォーラム」

(事業費:520)

切れ目のない子育で支援による子育でしやすい地域づくり (あおばこどもシステム)を推進するために、子育での現状・課題の共有や新たな取組について検討する場を設けます。

また、関係機関との協働により、地域で子育て支援に関わる支援者・関係機関が一堂に会し、つながりを深めるとともに、区内の子育て支援について話し合い、学びあう場を設けます。

ア つながりミーティング

・実施回数:年4回 ・実施場所:区役所

イ フォーラム<新規>

・実施回数:年1回 ・実施場所:区役所

(2) 子育て支援ネットワーク連絡会

(乳幼児の子育て支援部会) (事業費:294)

地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。

ア 区内連絡会

区内の子育てを担う機関や団体の代表者が集まり、子育て 支援に関する課題や情報の共有を図り、連携を強化しま す。

・実施回数:年1回 ・実施場所:区役所 (1) あおばこどもシステム

ア つながりミーティング

・実施日:5月30日 8月5日

(年4回予定)

• 実施場所: 青葉区役所

・出席者:乳幼児期の子育で 支援・児童虐待防止・ 障害児支援・青少年支 援の4分野の関係機 関・地域団体・子育で 支援に携わる支援者等

イ フォーラム

実施時期:1月(予定) 実施内容:主に区内で子育 て支援に関わる人・団体 が、それぞれの取組を知 り、顔の見える関係づくり を進めます。

(2) 子育て支援ネットワーク連絡会

ア 区内連絡会(全体会)

実施日:7月30日

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

イ 地区別連絡会

地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう10程度のエリアに分けて開催します。

• 実施回数:年10回

・実施場所:区内地域ケアプラザ

ウ ミニ拠点ひろば

地域子育て支援拠点及びサテライトから遠いエリアで、 子育ての情報提供や相談、読み聞かせ等の活動を推進しま す。

• 実施回数:年9回

・実施場所:区内子育て関連施設

(3) こどもの育ち応援事業(事業費:1,337) 幼児期の発育・発達に応じた支援を行います。 また、地域団体と協働し、青葉区の子育ての魅力を発信し ます。

ア なしかちゃんくらぶ (あおば子育てカレッジ) 幼児期の保護者を対象に、体験型の学びの場を提供しま す。

・実施回数:年10回

・実施場所:区役所、地域ケアプラザ

イ Welcomeあおば子育てツアー (私らしい子育て発見ツアー) 転入者等を対象に青葉区内のまち歩きをしながら、子育 て資源や魅力の紹介等を行います。

• 実施回数:年8回

ウ あおば子育て座談会 子育て当事者による意見交換を行います。

• 実施回数:年3回

・実施場所:区内子育て関連施設

エ 子育てサポートブック<新規>

昨年度のあおば子育て編集会議を反映させた、地域の資源や行政サービスをイメージしてもらえる子育て支援の冊子を発行します。

・発行部数:2,500部 ・発行時期:6月 イ 地区別連絡会

・実施時期:7月~開催中 ・実施場所:区内各地域ケア

プラザ等

ウ ミニ拠点ひろば

・実施日:7月20日(すすき 野地域ケアプラザ)

·参加組数:11組

(各会場で1~2回開催予定)

・実施場所:地域ケアプラ ザ、コミュニティハウス等

にて年9回開催

(3) こどもの育ち応援事業

ア なしかちゃんくらぶ

・実施回数:4回・参加組数:43組

イ Welcomeあおば子育てツアー

•参加組数:各回8組

(予定)

・実施日及び実施場所

5月27日:藤が丘(6組) 5月29日:たまプラーザ

(五川八

6月3日: たまプラーザ

(7組)

6月6日: 青葉台(8組)

10月(予定): 市ケ尾 10月(予定): 寺家 11月(予定): 江田 11月(予定): あざみ野

ウ あおば子育て座談会

・実施回数:年3回(予定)

· 実施日:7月2日 (10組)

・実施場所: WISELiving Lab さんかくBASE

エ 子育てサポートブック

• 発行部数: 15,000部

・発行時期:5月

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (4) 地域育児教室(事業費:955) (4) 地域育児教室 区内18会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲 実施回数:71回 間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支 (年180回予定) ・参加者数:延べ1,500組 援を行います。 ・実施回数:月1回(8月、1月を除く)×18会場 ・実施場所:地区センター、地域ケアプラザ、 自治会館等、区内18会場 ・対象:青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦 (5) 地域子育て情報提供(事業費:1,377) (5) 地域子育て情報提供 区内の子育て情報を提供するため、マップを改訂・印刷し 「子育てワクワクMAP」 ます。また、子育で情報提供員が区内の子育で情報を区民の • 発行部数:10,000部 皆様に提供します。 ・発行時期:3月(予定) ・発行部数:ワクワクMAP 10,000部 · 発行時期: 3月 (6) 赤ちゃん休憩室(事業費:400) (6) 赤ちゃん休憩室 地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内 ・開所時間:月~金曜日 のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。 10~16時 ・開所時間:月曜から金曜まで(祝日含む・年末年始除く) · 平均利用者数:15組/日 10時から16時まで ・実施場所:市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース (7) 乳幼児健診ふれあい見守り (7) 乳幼児健診ふれあい見守り保育(事業費:409) 乳幼児健診時の待合場所における見守り保育を行います。 保育 ・実施回数:毎月8回(年96回) 実施回数:32回 • 実施場所: 区役所 (年96回予定) (8) パパの子育て教室(両親教室)(事業費:1,193) (8) パパの子育て教室(両親教室) 出産前から父親が育児協力の重要性を理解し、産後の母親 実施回数: 7 回 への支援につながるよう両親教室を実施します。 • 参加者数 ・実施回数:合計21回 平 日 (2回): 31組 平 日 年6回 土曜日 (3回): 57組 十曜日 年9回 日曜日 (2回): 46組 日曜日 年6回 ・実施場所:平 日 区役所 土曜日 地域子育て支援拠点ラフール 日曜日 ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

3 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課

乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕予防の知識及び乳幼児期の食育について支援を図ります。

(1) 1歳児の歯の教室(事業費:916)

1歳前後の歯のはえ始めの時期の子を持つ保護者に対し、 むし歯予防に対する知識や、歯みがき技術の習得を目的に 「ニコニコぴかぴか1歳児の歯の教室」を行います。

・実施回数及び実施場所:福祉保健センター:年10回

地域ケアプラザ等:年3回

(2) 乳幼児の食育支援事業 (事業費:1,393) 乳幼児のころからの「食」を通した健康づくりの普及を図ります。

· 実施回数: 年94回

・実施場所:福祉保健センター

・対象:離乳食期からの乳幼児と保護者

(離乳食期、1歳6か月健診時、3歳健診時)

・実施内容:栄養講話等、試食(離乳食期のみ)

(1) 1歳児の歯の教室

福祉保健センター

実施回数:3回

※今後7回実施予定参加者数: 46組

参加有数: 40 粒・地域ケアプラザ

実施回数:3回

実施時期:2~3月(予定)

・地域子育て支援拠点

実施回数:2回

実施場所:ラフール(6月 12

日)、ラフールサ テライト(6月 13

日)

参加者数:35 組

(2) 乳幼児の食育支援事業

実施回数:40回

・ 実施場所:福祉保健センター

4 児童虐待・DV対策事業~あおばこどもシステムの推進~ こども家庭支援課

児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談への支援を強化します。

(1) 児童虐待防止対策事業(事業費:268)

児童虐待の未然防止のため、早い時期から気軽に相談できる保育付きの相談を拡充します。

また、急増する児童通告や相談へ迅速・適切に対応できるよう、一時預かり事業所連絡会及び支援強化検討会議を引き続き開催します。

・実施回数:保育付き相談 年52回

一時預かり事業所連絡会 年1回

支援強化検討会議 年2回

(2) DV専門相談事業(事業費:370)

DVや離婚等に詳しい弁護士による法律相談を実施し、D V被害者等が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専 門的知見からの支援を行います。

· 実施回数:月2回(年24回)

• 実施場所: 区役所

(1) 児童虐待防止対策事業

ア 保育付き相談

· 実施回数:15回

イ 一時預かり事業所連絡会

• 実施日 : 7月16日

·参加者数:39人

ウ 支援強化検討会

・実施回数:年2回(予定)

• 実施時期:調整中

(2) DV専門相談事業

· 実施回数:10回

• 相談件数: 22 件

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

5 保育園子育てスマイル事業~あおばこどもシステムの推進~ こども家庭支援課

市立保育園が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を対象に、保育園や身近な公園などを会場として、様々な育児支援を実施します。

(1) 子育て応援保育園 (事業費:540)

市立保育園が地域の身近な子育ての相談相手として、保育のノウハウや育児支援に関する情報を提供します。

ア ひだまり広場

子育て中の方等が交流できる場を提供し、保育士や地域 のボランティアがサポートをします。

• 実施回数: 年48回

· 実施場所: 市立保育園 5 園

イ 情報提供

・育児支援だより:年4回発行

・メール配信に関する案内チラシ:5,500枚

ウ スタンプラリー<新規>

地域の親子に市立保育園の育児支援メニューをスタンプラリー形式で楽しんでもらい、利用の拡大を図ります。

(2) ふれあい給食(事業費:107)

地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。

·提供食数:年160食

· 実施場所: 市立保育園 5 園

(3) 青空おでかけパーク (事業費:15)

市立保育園が近隣の身近な公園を会場として、保育園の保育や遊び等を紹介します。

実施回数:年12回

・実施場所:美しが丘第六公園、嶮山公園、鴨志田公園

(1) 子育て応援保育園

ア ひだまり広場

実施回数:18回

· 実施場所: 市立保育園 5 園

·参加組数:104 組

イ 情報提供

・育児支援だより

発行時期:5月、8月

・メール配信

配信時期:4月~

(毎月配信予定)

ウ スタンプラリー

· 実施時期: 8月~10月

· 実施場所: 市立保育園 5 園

ラフール、ラフ ールサテライト

(2) ふれあい給食

·提供食数:18食

・実施場所:市立保育園4園

(3) 青空おでかけパーク

実施回数:6回

実施場所:3公園

·参加組数:31 組

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

6 障害児支援事業~あおばこどもシステムの推進~<一部新規> こども家庭支援課

障害児やその保護者が、支援者、学校、関係機関とつながり、 適切な支援を受けられるよう「サポートファイルかけはし(平成 30年3月発行)」等を活用しながら取組を進めます。

(1) 講演会などの啓発活動(事業費:211)

「サポートファイル かけはし」を活用し、保護者と支援者、学校や関係機関等との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。

・実施回数:年4回 ・実施場所:区役所等

(2) 地域資源マップ<新規> (事業費:200)

障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源を掲載したマップを作成します。

• 作成部数: 1,000部

- (1) 講演会などの啓発活動
 - ・自立支援協議会児童支援部会等で時期・内容について検討
- (2) 地域資源マップ
 - ・30年度に作成した案とともに アンケートを配布し、当事者 意見の収集(4~7月)
 - ・自立支援協議会児童支援部会 等で検討し、当事者の意見を 反映させたマップを作成 (~3月)
 - 作成部数:1,000部

7 青少年育成事業~あおばこどもシステムの推進~ こども家庭支援課

青少年育成の充実を図るため、地域のソーシャルパワーを結集 し、それぞれの活動を深めます。

(1) 青少年支援部会の運営(事業費:6)

関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。

・実施回数:年4回・実施場所:区役所

(2) 居場所づくりの推進(事業費:250)

あおばこどもシステム「フォーラム」参加者をはじめとする青少年支援に関わる地域人材のつながりを広げ、青少年の居場所づくりを推進します。

- (1) 青少年支援部会の運営
 - · 実施日: 7月16日
 - · 出席者: 青少年指導員

主任児童委員 PTA

学校地域コーディ

ネーター

北部学校教育 事務所等

(2) 居場所づくりの推進イベント等の開催

· 実施時期: 1月(予定)

・実施内容:青少年の多世代 交流、支援者のつなが

りづくり等

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(3) 子ども・家庭支援相談(事業費:128)

子育てにおける育児・環境や性格・行動などの様々な悩み について幅広い相談に対応します。

・相談者向け案内リーフレット作成

子ども・家庭支援相談の案内のためリーフレットを作成 し、保育園、学校等の関係機関を通じて広く配布します。

作成部数:12,000部 発行時期:3月

- (3) 子ども・家庭支援相談
 - ・相談者向け案内リーフレット 作成
 - ・改訂版発行に向けて、内容を 検討中

8 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課

超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続け ることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するため に地域包括ケアシステムを構築します。

- (1) 健康づくり・介護予防事業(事業費:519)
- ア 介護予防推進事業
 - (ア) 元気づくりフォーラムの開催

介護予防に関するフォーラムを開催し、介護予防の啓発、 活動グループ間の交流を図ります。

• 実施時期:11月 • 実施場所: 区役所

(イ) 元気づくりステーションリーフレットの発行 リーフレットを作成し区民の皆様に元気づくりステーショ

ン事業への参加を呼びかけます。

- ・発行部数:2,000部 ・発行時期:9月
- (ウ) エンディングノート書き方講座の開催

ライフプランや人生の最終段階における医療・介護を検討 する契機となるようエンディングノートの啓発を行います。

実施回数:7回

・実施場所:区内地域ケアプラザ、区社協

- (1)健康づくり・介護予防事業 ア 介護予防推進事業
 - (ア)元気づくりフォーラム 実施時期:2月(予定)
 - (イ)元気づくりステーションリ ーフレットの発行

発行時期:9月(予定)

- (ウ)エンディングノート 「書き方講座の開催」
 - ・映画「エンディグノート」 上映、地域ケアプラザ紹介、

書き方・使い方講話

実施日:8月8日 実施場所:青葉公会堂

参加者数:300人

・地域ケアプラザ等区内6会 場で実施(8月~2月予定)

実施日:8月9日

実施場所:さつきが丘地域

ケアプラザ

参加者数:40人

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

イ 健康づくり・介護予防連絡会の開催

健康寿命延伸等を目指して、地域ケアプラザ、三師会、行政委嘱委員、ボランティア、民間事業者等で構成される健康づくり・介護予防等連絡会を開催し、効果的な健康増進事業や介護予防事業の検討を進めます。

- ・健康づくり・介護予防連絡会の開催:3回
- (2) 医療・介護連携事業(事業費:350)

医療・介護連携「顔の見える場づくり会議」を開催し、連携 強化に向けた検討・情報共有を行います。

- ・「顔の見える場づくり会議」の開催:年6回
- ・検討項目 人生の最終段階で希望する医療に関する取組 等
- (3) 認知症施策推進事業 (事業費:525)
- ア 認知症医療機関連絡会の開催

認知症患者への対応等を推進するため、区医師会と近隣市 区を含めた認知症関連医療機関が集い、施策検討を行いま す。

- ・認知症医療機関連絡会の開催:年3回
- イ 青葉区認知症高齢者安心ネットワーク

認知症等による徘徊高齢者の早期発見・支援のために、発 見協力機関の拡充に取り組みます。

- ・新規協力機関の発掘
- ・認知症サポーター養成講座の実施:年50回
- ・青葉区認知症高齢者安心ネットワーク連絡会の開催 :年1回(2月)
- ウ 認知症支援・啓発運動の展開

区民の皆様の認知症理解、支援の啓発活動を進めます。

- ・青葉区版認知症ガイドの作成:2,000部(2月)
- エ 認知症初期集中支援チームの支援

青葉区認知症初期集中支援チームの活動支援を行います。

・認知症初期集中支援チーム会議の開催:年12回

イ 健康づくり・介護予防連絡 会

- · 第1回 5月23日開催
- · 年 3 回開催予定
- (2) 医療・介護連携事業 第1回 5月8日 2回 7月10日 以降、奇数月に開催予定
- (3) 認知症施策推進事業
- ア 認知症医療機関連絡会の開 催

実施日:6月27日 2月(予定)

- ・認知症マニュアルチーム会議 実施日:5月30日
- イ 青葉区認知症高齢者安心ネットワーク
 - ・認知症サポーター養成講座 実施回数:9回

随時開催

• 連絡会

実施時期:2月(予定)

- ウ 認知症支援・啓発運動
 - ・認知症ガイド作成 老後の備えのリーフレットとして検討中 (ワーキンググループ)

実施回数:2回

- エ 認知症初期集中支援チーム
 - チーム会議

実施日:4月9日

5月14日

6月18日

7月16日

月1回開催予定

チーム検討委員会 実施日:5月8日

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (4) シニアの社会参加推進事業 (事業費:240) (4) シニアの社会参加推進事業 シニアの生きがいづくりや「かがやきクラブ青葉」(青葉区 老人クラブ連合会)の活性化を支援します。 ア 高齢者生きがいづくり支援事業 ア 高齢者生きがいづくり支援 かがやきクラブ青葉の活動支援を通じて、高齢者の生きが 事業 いづくりや仲間づくりを推進します。 (ア) シニア社交ダンスの集い (ア) シニア社交ダンスの集い · 実施時期:10 月 ·開催時期:10月(予定) ・実施場所:青葉スポーツセンター (イ) シニアいきいき芸能大会 (イ) シニアいきいき芸能大会 • 実施時期:11 月 · 開催時期:11月(予定) · 実施場所: 青葉公会堂 イ 敬老祝品贈呈事業 イ 敬老祝状贈呈 区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。 対象者の確認:7月 ・実施時期:敬老月間(9月) (5) 高齢者支援事業(事業費: 373) (5) 高齢者支援事業 ア 福祉保健サービスガイド ア 福祉保健サービスガイド作成 介護保険外サービスや区独自事業等を一冊にしたガイドを • 発行部数: 4,800 部 作成し、制度等の理解を促進し、適切なサービス利用に繋げ ・発行時期:8月 ます。 • 発行部数: 4,500 部 • 発行時期: 8月 イ 介護者の集い イ 介護者の集い 介護者の心の負担を軽減することを目的に介護者のつどい (ア)介護者の集い を開催します。身近な地域ケアプラザ等で開催し、情報交換 実施回数:48回 実施会場:地域ケアプラザ や介護者同士の交流を行います。 実施回数:約50~60 回 (通年) (イ) 認知症カフェ 実施回数:53回 実施会場:区内11会場

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

9 障害者ふれあい事業<一部新規> 高齢・障害支援課

地域による支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。

(1) ふれあい農園 (事業費:140)

障害者と区民ボランティアが農を通じて交流を図ります。

・実施時期:通年(毎週木曜日) ・実施場所:農園所在地 下谷本 ・交流行事:収穫祭(7月)

(2) 障害者交流レクリエーション大会(事業費:280) 障害者、区民の皆様の交流機会をつくり、障害理解、共生に ついて啓発を行います。

· 実施時期:12月

・実施場所:青葉スポーツセンター

(3) 精神保健福祉普及啓発事業(事業費:340) 恵明機関に季託 特神保健福祉に関する英原

専門機関に委託し、精神保健福祉に関する普及啓発を行います。

ア 発達障害者支援モデル事業

当事者・親向け、支援者向けの研修やグループワークを行い発達障害者への理解を深めます。

(ア) グループワーク

・実施時期:毎月1回(土曜日) ・実施場所:生活支援センター

(イ)研修の開催:年1~2回

イ 普及啓発講演会

精神疾患に関する区民の皆様の理解促進を図ります。

· 実施時期:10月

実施場所:区内地区センター等

ウ地域交流促進事業

生活支援センターが地域ケアプラザと協働でサロンを開催し、精神疾患のある方の身近な相談場所・居場所の確保、精神科未受診の方や家族への支援などを行います。

・実施時期:通年(各会場概ね年4~12回)

・実施場所:地域ケアプラザ6か所

(1) ふれあい農園

• 収穫祭

実施日:8月1日 参加者数:95人

(2) 障害者交流レクリエーション 大会(ふれあいまつり)

・実行委員会第1回打ち合わせ 実施時期:7月

・開催時期 12月(予定) 今年度は「区制25周年」を記 念し、青葉音頭で準備体操

(3) 精神保健福祉普及啓発事業

ア 発達障害者支援モデル事業

(ア) グループワーク

・実施時期:毎月第1土曜日 ・実施場所:生活支援センター

・開催テーマ:就労、生活等

(イ)研修の開催

· 実施時期: 1月(予定)

イ 普及啓発講演会

・実施時期:1月(予定)

ウ 地域交流促進事業

・出前サロン

実施場所:12ケアプラザ

実施ケアプラザ数:延べ 29 ケアプラザ

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(4) 自主製品販売促進事業<新規>(事業費:120)

団体と連携し、障害者施設で作る自主製品販売の機会を拡大します。

· 実施時期:12月

・実施場所:区内地区センター等

・内容:障害者施設で作る自主製品の展示会、試食会

(5) 重度心身障害児者に関する普及啓発事業<新規> (事業費:50)

重度障害のある障害児者の生活について普及啓発のため、講演会を行います。

· 実施時期:10月

・内容: 重度心身障害児者と地域の暮らしについて

(4) 自主製品販売促進事業

・3事業所選定し専門家と検討

と検証

実施時期:7月~3月(予定)

· 成果発表会

実施時期:1月(予定)

実施場所: PEOPLEWISE CAFÉ

(さんかく BASE)

(5) 重心児者に関する普及啓発 事業

実施時期:11月(予定)

· 実施場所: 青葉区役所

・講師:日浦 美智江氏

(社会福祉法人 訪問の家 顧

問)

10 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課

日常生活で最も身近なものである、食品、医薬品、居住環境、ペットなどについて、事業者への監視指導や検査を徹底するとともに、区民等の皆様へタイムリーな情報提供や啓発に取り組み、快適な生活を支援します。

(1) 食品衛生関係普及啓発事業(事業費:339)

飲食店や家庭、地域行事における食中毒などの食品による事 故発生防止のため、営業者を対象とした講習会や区民の皆様へ の啓発を実施し、最新の情報を提供します。

また、高齢者施設や保育所などの社会福祉施設、高齢者食事サービスやこども食堂を行う団体等に対し、施設点検やわかりやすいパンフレットを活用し衛生管理支援を行います。

ア 食品衛生責任者講習会

実施時期:7月及び11月(4~5回)

イ 営業者、区民等への食中毒予防啓発

実施時期: 随時

啓発チラシの作成及び配布、広報よこはま青葉区版掲載

(1) 食品衛生関係普及啓発事業

ア食品衛生責任者講習会

· 実施時期: 7月3、4、8日

11月 (予定)

• 実施場所: 区役所会議室

·参加者数:164人

イ 食中毒予防啓発

・啓発パンフレット作製

実施時期:9月(予定)

配布:随時

・広報よこはま青葉区版掲載

実施時期:7月号

・パネル展

実施時期:7月22~26日

・食中毒予防キャンペーン 実施日:11月3日(予定)

実施場所:青葉スポーツ

センター

(健康フェスティバルの一環 として開催)

として開催)

青 葉 区

	<u>青 葉 区</u> _
事業名及び事業内容 (事業費:千円)	執行状況
ウ 社会福祉施設、高齢者食事サービス実施団体等の衛生管理 支援 実施時期:随時	 ウ 社会福祉施設等衛生管理支援 ・立入監視指導 実施時期: 9~3月(予定) ・衛生講習会 実施時期: 5月23日、5月30日、7月11日1~3月(予定) 参加者数: 46人
(2) 動物の適正飼育推進事業(事業費:249) 犬猫の飼育に係るトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。	(2) 動物の適正飼育推進事業
ア 啓発イベントの実施 実施時期:11月3日(予定) (区民まつり・健康フェスティバル)	ア 啓発イベントの実施 実施日:11月3日(予定) 実施内容:愛犬の肥満度チェック(仮称) (青葉区獣医師会との共催)
イ 飼い方教室 実施時期:2月	イ 飼い方教室 実施時期:3月(予定) 実施内容:調整中
ウ 犬猫に関する相談対応 ・配布用啓発チラシの作成	ウ 犬猫に関する相談対応 個別相談:随時
エ 広報よこはま青葉区版によるマナー啓発	エ マナー啓発 ・広報よこはま青葉区版掲載 実施時期:5月号 ・あおバリューラジオでの啓発 実施日:5月31日

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

11 地域スポーツ振興事業<一部新規> 地域振興課

地域におけるスポーツ振興を担う体育協会の活動を支援します。また、区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントやラグビーワールドカップの機運醸成を図る取組みを行うなど、地域スポーツの振興に努めます。

(1) 区体育協会活動支援事業 (事業費:500)

区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・イベント教室の 開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動を支援します。

(2) スポーツ振興イベント (事業費:2,300)

区民参加型の地域イベントとして、地域住民・各団体等との 協働により、区民マラソン大会を開催します。

(3) ラグビーワールドカップ機運醸成<新規>(事業費:400) 関連するイベントを区民利用施設等で開催するなど、大会開催に向けて機運醸成を図ります。

(1) 区体育協会支援事業

ア 各種区民スポーツ大会及び イベントへの参加協力

• 実施時期:通年

• 実施場所: 市内各所

イ 青葉スポーツフェスタ及び 青葉スポーツ人の集い

· 実施時期: 2月(予定)

(2) スポーツ振興イベント 第6回青葉区民マラソン大会

・実施時期:11 月24日(予定)

・種目:マラソン(10km)

・対象者:18 歳以上の区内 在住・在勤・在学者

・募集人数:1000 人

·募集時期:7月24日~8月

3 目

・応募状況:1日半で定員に 達し、募集終了

(3) ラグビーワールドカップ機運 醸成

区民利用施設で教室や講演会 を開催

ア 親子ラグビー教室、親子ラ グビーリトミック

・実施日:8月29日

・講師:吉田義人氏(元日本 代表選手)、大西亜里氏 (シンガーソングライター)

イ 講演会

• 実施日: 8月31日

・講師:吉田義人氏(元日本 代表選手)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

12 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課・地域振興課

青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、図書館、地区センター等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。

(1) 広報啓発 (事業費:148)

広報よこはま青葉区版、ホームページ、チラシによるイベント情報や図書貸出施設周知、及び啓発グッズによる活動のPRを行います。

(2) ネットワークづくり等 (事業費:161)

区内の施設や活動団体のつながりを深める会議などを開催 します。また、区民利用施設の蔵書の充実を図ります。

(3) 講座の開催(事業費:206)

施設やボランティア団体と連携し、読書活動推進に関係する講座を開催します。

- 実施回数:年1回
- (4) 図書返却ポストの修繕(事業費:1,200)

区内の3駅(たまプラーザ・市が尾・青葉台)に設置している図書返却ポストの修繕を順次行います。

(令和元年度は、市が尾駅設置分を修繕する予定)

(1) 広報啓発

- ・広報よこはま青葉区版やチラ シ作成等による活動 P R
- イベント等が分かるイベント カレンダーを作成し、ホーム ページへ掲載

実施時期:毎月

- (2) ネットワークづくり等
 - · 読書関係団体交流会 実施時期:10月(予定) 実施場所:山内図書館
- (3) 講座等の開催
 - 講演会

実施時期:11月(予定) 実施場所:山内地区センター

(4)図書返却ポストの修繕 市が尾駅分の図書返却ポスト

の修繕を行います。

実施時期:2月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

2 安全で安心して暮らせるまち

(予算) 27,801 千円

1 青葉区防災の街づくり事業<一部新規> 総務課、福祉保健課、生活衛生課

区防災計画に基づき、「災害に強い地域づくり」、「医療救護等の対策」、「避難者対策」に重点をおき、地域防災力の向上を目指します。あわせて「減災」及び「自助・共助」の考え方を区民の皆様に周知します。

令和元年度は特に、風水害対策を強化し、地域ごとの被害想定 等の情報を区民の皆様に周知して大規模災害に備えます。

(1) 地域向け防災講座<新規>(事業費:500)

洪水浸水想定区域内等の自治会・町内会、地域住民の方を対象とした防災講座を実施します。そこから、居住地域の情報や災害に備えるための行動等を学んでいただき、自助意識の向上を図ります。

(2) 地域防災拠点環境整備(事業費:500)

各地域防災拠点の備蓄庫には、屋内照明がほぼ設置されていないため、夜間発災時の作業等に支障をきたさないよう、各備蓄庫内にLEDライトを設置します。

(3) 区災害対策本部環境整備(事業費:2,600)

ア 災害対策用調査

洪水時の区庁舎地下への浸水に備え、電源確保に必要な 対策等を検討するための調査を行います。

- イ 風水害避難所対応物品の整備 風水害時に開設する避難所の対応物品を拡充します。
- (4) 防災協定機関合同訓練(事業費:300)

イッツコムやFMサルース、日本体育大学等の防災協定機関 と災害時に緊密な連携を図れるように合同訓練等を行います。 (1) 地域向け講座

· 青葉区風水害出前講座 実施時期: 8月24日、25日

11月(2回)

実施回数:合計4回(予定)

実施会場:

田奈小学校(8月24日) 鉄小学校(8月25日)

- (2) 地域防災拠点環境整備
 - ・全拠点への LED ライトの設置 設置時期: 6月18日
- (3) 区災害対策本部環境整備
- ア 災害対策用調査 調査開始時期:9月(予定)
- イ 風水害避難所対応物品の 整備
 - 物品の拡充 実施時期:8月
- (4) 防災協定機関合同訓練
 - ・青葉区版防災情報伝達シス テム情報受伝達訓練 実施時期:7月3日、 9月、1月、3月(予定)
 - ・日本体育大学との防災訓練 実施時期:10月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(5) 危機管理対策(事業費:3,160)

区災害対策本部運用訓練を実施し、災害時の危機管理対応能力の向上を目指します。また、地域防災拠点の資機材保守や「 青葉区民防災必携」の増刷を行います。

ア 新採用職員、青葉区転入職員に対する研修

実施時期:4~8月

イ 区災害対策本部運用訓練

実施時期:8月

ウ 防災ライセンスリーダー研修等

実施時期:9月

工 震災時初動対応訓練

実施時期:1月

オ 「青葉区民防災必携」の増刷

発行部数: 30,000 部 発行時期: 7月

(6) 定点診療拠点整備事業 (事業費:396)

震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するための研修会を開催するほか、関係者を集め開設・運営について検討する準備会を開催するなど、定点診療拠点の体制整備・充実のための検討を進めます。

ア防災物品整備

イ 災害医療連絡会:年1回 ウ 災害医療研修会:年1回

(7) 災害時のペット対策 (事業費:105)

ア 飼い主へ、日頃の備えに関する啓発を健康フェスティバルや窓口、ホームページにより実施します。

(5) 危機管理対策

·新採用職員等研修 実施日:4月12日

・防災ライセンスリーダー研修

実施日:8月3日

・青葉区民防災必携の増刷 実施日:7月31日

(6) 定点診療拠点整備事業

防災物品整備 実施時期:1~3月(予定)

· 災害医療連絡会 実施時期:3月(予定)

· 定点診療拠点運営訓練 実施時期: 9月以降(予定)

・Yナース向け研修 実施時期:調整中 実施内容:調整中

(7) 災害時のペット対策 ア 飼い主への啓発

> ・窓口展示コーナー 実施時期:通年

実施内容: 啓発品展示

・狂犬病予防注射会場 実施日:4月20日

実施内容:ペット防災手帳

300 冊配布

・健康フェスティバル 実施日:11月3日(予定) 実施内容:パネル等展示

・広報よこはま区版掲載 実施時期:9月号

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

イ 地域防災拠点での同行避難のルールづくりを推進するため防災訓練等において、ペット受入のルール化の支援・説明会を開催します。

イ 地域防災拠点等での取組 み・訓練の支援

· 地域防災拠点運営委員会 連絡会

実施日:6月18日

• 拠点訓練

実施拠点数: 4か所(うち新規1か所)

· 自治会等講習会

実施場所数:1か所

2 災害時要援護者地域支えあい事業 総務課、福祉保健課、高齢・障害支援課

災害時に一人では避難が困難な高齢者や障害のある方などの安 否確認や避難誘導が、近隣の助け合いにより行えるよう、あらか じめ要援護者の情報を登録し、地域がその情報を共有するための 仕組みである「あおば災害ネット」を推進します。また、災害時 要援護者の受入訓練を支援します。

(1) 支えあいカードの登録促進(事業費:1,363)

「支えあいカード」未登録の要援護者に対するダイレクトメールの送付や広報よこはま青葉区版での周知、チラシの配布等、様々な方法で「あおば災害ネット」の取組みについて周知を図り、「支えあいカード」の登録を促進します。また、新たに登録された方全員に「支えあいカード」を保管するための「あんしん情報ボトル」を配付します。

アダイレクトメール

· 発送時期: 1月

· 対象者数:約6,000人

・対象:災害時要援護者名簿のうち、支えあいカード未登

録者

イ チラシ印刷 (増刷)

· 印刷部数: 25,000 部

· 発行時期: 1月

ウ あんしん情報ボトルの購入

・購入数:1,000 個

(2) 個人情報活用研修(事業費:30)

あおば災害ネットの担い手が適切に個人情報を活用し、取 組を円滑に進めるための研修を実施します。

· 実施時期:12月

対象者:自治会・町内会役員、民生委員児童委員、

地域防災拠点運営委員

(1) 支えあいカードの登録促進

・支えあいカード登録者数3,068人(31年3月末時点)対前年比4.5%増

(2) 個人情報活用研修

・例年1~2月に実施している ものを前倒し、民生委員の改 選時期を踏まえ 12 月に実施 予定

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(3) 災害時要援護者訓練支援(事業費:100)

福祉避難所(特別避難場所)において、災害時要援護者の 受入訓練を実施します。また、地域防災拠点での災害時要援 護者の受入訓練を支援します。

ア 福祉避難所 (特別避難場所) 訓練 実施時期:2月(1か所)

イ 地域防災拠点災害時要援護者受入訓練 実施時期:9~2月(1~2か所) (3) 災害時要援護者訓練支援

ア 福祉避難所訓練

実施時期:11月(予定)

実施施設:

介護老人保健施設横浜あおばの里(予定)

イ 青葉区地域防災拠点運営委 員会連絡協議会にて訓練の事 例紹介

実施日:6月18日

3 地域防犯支援事業<拡充> 地域振興課

自治会・町内会や学校、商店街等が連携して行う自主的な防犯 活動が継続して行われるよう支援します。

また、犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、関係機関と一体となった「安全・安心な街づくり」を推進します。

(1) 自主的防犯活動団体への支援(事業費:732)

自治会・町内会や学校、商店街等が連携して行っている自 主的防犯活動に対し、防犯パトロール等に必要な物品(ベスト・腕章・のぼり旗等)の支援を行います。

(2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業(事業費:1,404) 喫緊の課題である振り込め詐欺や空き巣をはじめとした窃盗事案等、犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシやグッズの作成・配布、啓発活動等を行います。

(1) 自主的防犯活動団体への支援 自主的防犯活動団体に対し、 防犯グッズを支給

• 実施時期: 通年

(2) 区民の防犯意識向上のための 啓発

ア 警察、局と連携した振り込め詐欺防止キャンペーン

・実施時期:6月19日 ・実施場所:青葉区役所

イ 振り込め詐欺撲滅強化月間 キャンペーン

• 実施時期:6月

10月 (予定)

• 実施場所: 駅頭

ウ 警察や関係機関と連携した イベント等での啓発

• 実施時期:通年

※ 振り込め詐欺防止に重点を おいて啓発を拡充

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

4 区民サービス向上事業<拡充> 総務課、戸籍課、保険年金課

窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。また、来庁者の皆様にとって「居心地の良い」庁舎になるよう、環境改善を図ります。

(1) CS・ES向上研修等(事業費:650)

ア 全体研修

親切、丁寧な窓口サービスを維持、継続していくため、 平成 30 年度に引き続き、外部講師によるCS・ES向上 研修を実施します。

実施時期:6~1月

※CS:顧客満足度、ES:職員満足度

イ 各課での取組

各課から選出したCS・ESリーダーを中心に、窓口職場の実情に応じたサービス改善のために外部講師から直接アドバイスを受ける機会を設け、サービスのレベルアップに取り組みます。

実施時期:6~3月

(2) 人権啓発講演会(事業費:128)

区民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。

実施時期:2月

- (3) 戸籍課・保険年金課窓口の混雑対策(事業費:946) <拡充> 戸籍課、保険年金課窓口において、転入・転出業務が集中し 来庁者及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を専門ス キルを持つ業者に委託し、その分の職員を窓口対応に充てるこ とで、来庁者の待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上 を図ります。
 - 実施時期:4~5月、3月
- (4) 区庁舎等の環境改善(事業費:10,845)

快適で居心地の良い区役所を目指し、来庁者の多いフロアから順次進めている照明のLED化やトイレの洋式化等を引き続き進め、庁舎内の環境改善を図ります。また、4階食堂跡の「交流ラウンジ」を区民の皆様が快適にご利用いただけるよう環境を改善します。

- (1) CS・ES向上研修等ア 全体研修
- (ア) 責任職向け研修
- (イ) 職員向け研修
 - · 実施時期: 10, 11 月

(予定)

- 対象:全職員・嘱託員 (参加対象者 600 人)
- イ 各課での取組の成果報告会
 - 実施時期: 3月(予定)
- (2) 人権啓発講演会
 - · 実施日: 9月19日(予定)
 - 実施場所: 青葉区役所
 - · 対象: 区民、市職員
 - テーマ:わたしが卓球を通じて学んだこと
 - ・講師:リオデジャネイロパラ

リンピック卓球男子日 本代表 岩渕幸洋氏

- (3) 戸籍課・保険年金課窓口の混 雑対策 (オペレーター設置)
 - ・実施時期: 4~5月 3月(予定)

【4~5月の1日当たりの

電話応対件数】

戸籍課 約70件 保険年金課 約60件

- (4) 区庁舎等の環境改善
- ア 照明のLED化
 - 実施時期:10~1月(予定)
- イ トイレの洋式化
 - 実施時期:11~3月(予定)
- ウ 交流ラウンジの環境改善
- · 実施時期:11~2月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

5 交通安全対策事業 地域振興課

区内の交通事故を減少させ、交通マナーを向上させるため、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。

(1) 青少年交通安全教育推進事業(事業費:650)

児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ 作りを図るため、チラシを作成し区内小学校・中学校へ配布 することで、広く交通安全の啓発を行います。 (1)青少年交通安全教育推進事業 区内公立小学校2年生、4年 生、6年生及び区内公立中学校 2年生を対象に「交通安全リー フレット」を配布(6月末)

(2) スクールゾーン対策協議会(事業費:2,938)

児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調 査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助 成及び路面表示等の設置、補修等を行います。 (2) スクールゾーン対策協議会

・実施校数:32校 ・実施時期:6~7月

(3) 青葉区交通安全対策協議会(事業費:454)

交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。

(3) 青葉区交通安全対策協議会 アポスターコンクール

学校への説明:5月 ポスター募集:7~9月 表彰式:12月(予定)

イ 総会の開催

実施時期:3月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

3 様々な人や活動がつながる、活力のあるまち

(予算) 16,350 千円

1 地域における起業等支援事業<新規> 高齢・障害支援課

新たに地域で力を発揮したい人や起業等に向け準備中の人を対象に、民間事業者との協働により、起業セミナーや交流会の実施のほか相談の場を設け、地域における起業等を支援します。

(事業費:1,800)

横浜市と東急電鉄(株)との「次 世代郊外まちづくりの推進」に関 する協定に基づき実施される取組 と連携し、事業を進めます。

(1) きっかけづくり

ア テーマ型の単発講座の実施

• 実施日: 7月6日、 8月2日

• 実施場所: WISE LIVING

LAB さんかく BASE 他

イ 連続起業セミナーの実施

・実施日:9月7日開始予定

(全6回)

• 実施場所: 青葉区役所他

(2) 継続支援

起業相談室の実施

実施日:6月21日、

8月2日

・実施場所: WISE LIVING LAB

さんかく BASE

2 区民活動支援センター事業<拡充> 地域振興課

区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや活動団体・講師等の情報提供のほか、市民活動・ 生涯学習推進に関する事業を実施します。

- (1) 運営事業(事業費:1,478)
 - ・相談・コーディネート、情報収集・提供

市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報提供及びコーディネートを行います。

また、活動に役立つ情報や地域の活動団体情報等をまとめた情報紙「Info まち活」を発行します。

(1) 運営事業

ア 情報紙「Info まち活」発行

- 発行時期: 毎月
- ・特別号の発行:1月(予定)
- イ 登録講師ガイドの更新
 - ・発行時期:2月(予定)
- ウ まち活ギャラリーの実施 (団体・登録講師の活動内容 展示スペース)
 - 実施時期: 随時

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

(2) 自主企画事業 (事業費:1,773)

ア 市民活動・生涯学習支援

市民活動に関する交流会や出張窓口相談、活動団体・登録 講師PRパネル展示、登録講師体験講座等を実施し、市民活動や生涯学習に関心のある区民の皆様に活動を始めるきっか けをつくるとともに、活動の活性化を図ります。

(2) 自主企画事業

ア 市民活動・生涯学習支援

- (ア) まち活カフェ (テーマごと の交流会)
 - ・テーマ「環境」

実施日: 4月18日 参加者数:17人

・テーマ「福祉」 実施日:5月16日 参加者数:31人

・テーマ「ようこそ青葉区へ」

(地域デビュー)

実施日: 6月20日 参加者数: 29人

- (イ) まち活トライアル (登録講 師体験講座)
 - ・実施時期:3月(予定)
- (ウ) 活動団体・登録講師 P R パネル展示
 - 実施時期: 随時

イ 交流イベント等の開催

市民活動・生涯学習に携わる様々な分野で活動している人 や団体を対象とした交流イベントを開催して交流や情報交換 を促し、活動を広げる場とします。

また、活動を広く区民の皆様に PR する活動発表の場を提供します。

- イ 交流イベント等の開催 「まち活フォーラム」
- ・実施時期:2月(予定)

- (3) コーディネート機能強化 (事業費:578)
- ・アドバイザーによる指導・助言 アドバイザーによる継続的な指導・助言により、コーディネート機能強化を図ります。
- (3) コーディネート機能強化
- ・アドバイザーによる研修、視察、ミーティングの実施

実施回数:研修3回

視察3回

ミーティング 15回

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

3 地域福祉保健推進事業 福祉保健課

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、 27 年度に策定した第3期青葉区地域福祉保健計画に基づき、区 計画の取組を推進するとともに、地区別計画の推進支援を通し地 域活動及び課題解決の支援を行います。

(1) 地域福祉保健推進会議(事業費:32)

区内の福祉・保健・医療関係団体の代表者等が集まり、地域 福祉保健事業の情報共有、意見交換を行い、地域福祉保健計画 の推進状況や振り返りなどについて話し合います。

• 実施時期: 7月、3月

(2) 地域福祉保健計画推進部会(事業費:33)

計画推進に関わる各種団体・委嘱委員等の代表者が集まる会議を設置し、地区別計画及び区計画の取組・課題等を検討し、 計画推進の進捗管理を行います。

· 実施時期: 7月、12月

(3) 地域福祉保健活動事例発表会(事業費:220) 福祉保健計画の啓発と地域の福祉保健活動の活性化のため、 事例発表会を開催します。

· 実施時期:11月

(4) 第3期計画推進及び第4期計画策定(事業費:811)

27 年度に策定した第3期青葉区地域福祉保健計画の推進及び第4期策定にあたり、各地区へアドバイザーを派遣するとともに地区サポートチーム向け研修を実施します。

さらに、昨年度に引き続き若い世代へ向けて計画をPRします。

ア 各地区へのアドバイザーの派遣 15地区

イ 地区サポートチーム研修

• 実施時期:年2回

ウ 中学生版パンフレット作成

(1) 地域福祉保健推進会議

・実施時期:8月8日、

3月 (予定)

(2) 地域福祉保健計画推進部会 (地域福祉保健計画策定委員 会)

実施時期:7月25日、 12月、2月 (予定)

(3) 地域福祉保健活動事例発表

・実施時期:11月(予定)

(4) 第3期計画推進及び第4期 計画策定

ア 各地区へのアドバイザーの 派遣 15地区

· 実施回:1地区1回

(予定)

イ 地区サポートチーム研修

実施時期:5月27日

2回目は調整中

ウ 中学生版パンフレット作成

· 実施時期:11月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (5) あおば de スタートセミナー(事業費:567) (5) あおば de スタートセミナー 30 年度に引き続き、地域での活動の始め方の基礎を学ぶ連続 · 実施時期:11月~(予定) セミナーを開催します。得意なことや経験を活かし、多彩な人 · 実施内容:講義、現場見学、 材が新たなことにチャレンジして、地域で活躍できるよう支援 交流会等の連続 を行います。 講座 (6) 青葉ふれあい見守り事業(事業費:201) (6) 青葉ふれあい見守り事業 概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等 • 全体研修会 実施時期:10月(予定) を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力し て、月に1回程度の訪問や見守り活動を実施します。 実施場所:青葉公会堂 · 対象世帯数:約1,500 世帯 · 代表者会議 •全体研修会:年1回 実施時期:7月4日、 1月(予定) ・見守り活動の実施(随時) 4 青葉みらいおこし事業 区政推進課 区民の皆様と行政との連携により、地域課題の解決を図り、 テーマ 青葉区の魅力を高めます。(事業費:2,500) 「地域交流のためのつながりの場 づくり」 ・補助金交付:申請に応じて審査の上、交付 · 募集: 5月20日~7月22日 · 交付決定: 9月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

5 自治会町内会支援事業 地域振興課

地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携をより一層強化します。

(事業費:2,530)

(1) 自治会町内会連携促進事業

ア 青葉区連合自治会長会定例会 自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き 毎月情報提供を行います。

イ 自治会町内会長感謝会

日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・ 区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎ らうため、自治会町内会長感謝会を開催します。

・実施時期:3月・実施場所:区役所

(2) 自治会・町内会の活動紹介

区制25周年を記念して自治会・町内会の活動等を紹介する冊 子作成等を行います。 (1) 自治会・町内会連携促進事業 ア 青葉区連合自治会長会定例会

· 実施時期: 毎月

(8、12月除く)

· 実施場所:青葉区役所

イ 自治会町内会長感謝会

• 実施時期: 3月(予定)

• 実施場所:青葉区役所

(2) 自治会・町内会の活動紹介

・15連合を中心にこれまでの特色ある活動等を紹介する冊子を作成し、区民まつり・記念式典の会場等で配布

発行時期:10月下旬(予定)

6 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課

区民の皆様に青葉区や横浜市の情報を提供するとともに、愛着を持っていただけるような取組を、関係団体等と連携して実施します。

(1) ガイドマップ作成事業(事業費:1,705)

従来のガイドブックの内容を盛り込んだ形で、青葉区行政 情報、地域情報及び施設情報をわかりやすく掲載したガイド マップを区民の皆様に提供します。

ア 発行時期:10月 イ 発行部数:25,000部

(2) 情報の福袋による情報発信強化事業(事業費:207) 転入された方などに、地域における生活情報や防災マップ などを提供するため、障害者就労施設等に福袋作成業務(マップ等封入)の委託を行います。 (1) 青葉区ガイドマップの作成事業

· 発行時期:10月(予定)

(2) 情報の福袋による情報発信強 化事業

・上期の契約法人 田園工芸 1,600 部 ネバーランド青葉 1,600 部 ※部数は7月末までの数量

青葉区

	<u>月 </u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
(3) 区民会議(事業費:503) 広聴手段の一つである区民会議活動を支援します。	(3) 区民会議 第 13 期区民会議発足総会開 催:4月20日開催
ア 区民会議ニュースの発行:年2回予定	ア 区民会議ニュース 発行部数:10,500 部 発行時期:9月、2月 (予定)
イ 区民会議公開講座の開催 等	イ 区民会議公開講座の開催 開催時期:1月(予定)
(4) ポータルサイト情報提供事業(事業費:716) 青葉区民ポータルサイトを運営し、市民団体等の活動を、 インターネットを通じて発信、共有します。 ・講習会(各団体のホームページ作成方法)の実施:年9回	(4)ポータルサイト情報提供事業 青葉区民ポータルサイト運用: 通年 講習会の実施 実施時期:6月(3回) 7月(1回) 8月、9月 (5回予定)
(5) マスコットキャラクター管理運用事業(事業費:436) 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の活用に より、区のPRを行います。 ア 着ぐるみの貸出 イ イラストの提供 ウ イベント等でのグッズ配布	(5)マスコットキャラクター 管理運用事業 ア 着ぐるみの貸出:随時 イ イラストの提供:随時 ウ エコバッグ作成:250個
(6) 市臨海部との連携事業 (事業費:200) 市臨海部の施設や団体と連携したイベント等を行います。 ・市臨海部ツアーの実施 実施時期:10~11月	(6) 市臨海部との連携事業 「横浜灯りめぐりツアー」 ・実施時期:10月(予定)
(7) メディアリポーター事業(事業費:60) メディアリポーターが区民目線で地域活動等を取材し、情報発信・映像記録を行います。 ア 制作本数:年1本 イ 制作内容:地域活動・行政情報等	(7) 青葉区メディアリポーター 事業 ・制作本数:1本 ・制作時期:2月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

4 魅力を高め、発信するまち

(予算) 20,650 千円

1 メディアによる広報事業<拡充> 区政推進課、総務課

青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ(FMサルース 84.1MHz)及びケーブルテレビ(iTSCOM)等を活用し、行政情報・地域情報や防災情報の提供を行います。

- (1) コミュニティFMラジオ (事業費:2,257) ア 広報番組
 - (ア)番組名 「あおバリューRadio」 (20 分番組)
 - (イ)放送回数 月~金曜日 各2回 土・日曜日 各1回
 - (ウ)番組内容 行政情報、イベント情報等
- イ 防災番組
 - (ア)番組名 「防災あおば」(5分番組)
 - (イ) 放送回数 月~金曜日 各1回
 - (ウ)番組内容 避難場所、日頃の備え等の情報
- (2) 多言語放送 (事業費:117)
- ア 番組名 「あおバリューRadio~多言語版~」(5分番組)
- イ 放送回数 月~金曜日 各1回
- ウ 放送言語 英語、中国語、ハングル、スペイン語、 やさしい日本語
- エ 番組内容 行政情報、イベント情報等
- (3) ケーブルテレビ (事業費:2,616)
- ア 番組名 「あおバリューTV from 丘の横浜」

(10 分番組)

イ 放映回数 iTSCOM 週2回(予定)

- ウ 放映本数 年6本(予定)
- (4) スマートフォンアプリを活用した情報発信(事業費:2,465) FMサルースと連携して導入した青葉区防災アプリの機能を 拡充し、より幅広い情報発信に活用します。
 - ・システム改修(受信内容の選択機能を付加)
 - ・発信情報の拡充(子育て関連、防犯、区イベント情報など)

(1) コミュニティFMラジオア 広報番組

「あおバリューRadio」 広報よこはま青葉区版とのタ イアップによる行政情報の提 供

月~金曜日 各2回 土・日曜日 各1回

- イ 防災番組「防災あおば」 防災情報の提供 月〜金曜日 各1回
- (2) 多言語放送「あおバリューRadio ~多言語版~」多言語による情報提供 月~金曜日 各1回
- (3) ケーブルテレビ「あおバリューTV from 丘の 横浜」
 - テーマ

5~6月:誰もがいきいき と、健やかに暮らせるまち 青葉(健康・長寿) 7~8月:安全で安心して暮 らせるまち青葉

- (4) スマートフォンアプリを 活用した情報発信
 - ・システム改修:5~7月
 - 運用開始: 8月1日

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

2 芸術文化振興事業 地域振興課、区政推進課

区内の芸術活動の発表・鑑賞の場を提供することで、芸術・文化を通じた交流を図り、青葉区への愛着を高めます。また、青葉区の財産であるアート資産などを生かし、新たな魅力を発信していきます。

(1) 青葉区民芸術祭事業 (事業費: 2,400)

年間を通じ、公募による作品展(絵画・書道・華道・文芸・写真・美術工芸・茶道)と区内で活動する団体によるステージ発表(コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭)を開催します。

(1) 青葉区民芸術祭事業

・運営委員会

実施日:6月4日

ア 展示部門

会場:アートフォーラム あざみ野

- (ア) 絵画、文芸、書道、茶席 実施時期:11月(予定)
- (イ) 華道、美術工芸、写真 実施時期:11月(予定)
- イ ステージ部門 会場:青葉公会堂
- (ア) コーラス
 - ・青葉コーラスのつどい 実施日:7月7日 参加団体:47団体

入場者数:約1,800人 ・コーラスのつどい特別企画 「みんなで歌おう」

実施時期:10月(予定) ※会場:青葉区民文化センター

- (イ) 音楽祭 (音楽百景)
 - 音楽祭

実施時期:11月(予定)

・その他

実施時期:9月~12月

(予定)

(ウ) 芸能祭

実施時期:12月(予定)

- (2) 区民ホールコンサート事業 (事業費:650)
- ア あおば音楽ひろば事業

毎月第3水曜日のお昼に、区役所1階区民ホールにおいて、区内在住の音楽家によるミニコンサートを実施します。

また、5月には、小・中学生を対象にしたジュニアフェスティバルオーディションを青葉区民文化センター(フィリアホール)で行います。優秀者は、区民ホールで開催するジュニアフェスティバル(8月)で演奏します。

- (2) 区民ホールコンサート事業 ア あおば音楽ひろば事業
- (ア) 区民ホールでのミニコン サート (原則第3水曜日)
 - a クラリネットとピアノ 実施日:4月17日 入場者数:160人
 - b ピアノソロ

実施日: 6月19日 入場者数:125人

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)	青 集 区 執行状況
	c フルートとピアノ 実施日:7月17日 入場者数:180人
	 (イ) ジュニアフェスティバル a ジュニアフェスティバルオーディション実施日:5月11日会場:青葉区民文化センター参加者数:17組入場者数:104人 b ジュニアフェスティバル実施日:8月7、8日会場:区民ホール入場者数:296人
イ みんなで楽しむ音楽会事業 原則月1回区民ホールにおいて、区内で活動している音楽 関連団体へ発表の場を提供し、「文化のまち、青葉区」を盛 り上げます。	イ みんなで楽しむ音楽会 区民ホールでのミニコン サート(原則第1水曜日) (ア) 声楽 実施日:5月8日 (イ) 器楽合奏 実施日:6月5日 (ウ) フルートアンサンブル 実施日:6月28日
(3) シニアコンサート事業(事業費:400) 65 歳以上の音楽愛好家が出演者となり、コンサートを開催します。	(3) シニアコンサート事業 ア 第 29 回コンサート 実施日:8月27·28日 会場:青葉区民文化センター イ 第 30 回コンサート 実施時期:2月(予定) 会場:青葉区民文化センター
(4) あおば美術公募展事業 (事業費:670) 区民の皆様のさらなる創造意欲の向上や交流をめざし、市民 協働による青葉区らしい美術公募展を開催します。	(4) あおば美術公募展事業 ア 出品募集 3月11日~5月24日 イ 入選作品の展示 実施時期:7月6日~15日 入選作品数:180点 ウ 会場:横浜市民ギャラリー あざみ野 入場者数:2,111人 エ 表彰式 実施日:7月14日

青 葉 区

	<u>青 </u>
事業名及び事業内容(事業費:千円)	執行状況
(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業(事業費:100) 地域の歴史文化に区民の皆様が触れる機会を提供し、未来に引き継ぐため、歴史に関する講座や講演会等を実施します。	(5) 郷土の歴史を未来に生かす 事業 ア 地誌に見る青葉のあゆみ 歴史探訪講座 PARTIV 実施回数:全8回 実施時期:6~1月(予定) 会場:青葉区役所他 イ 公開講演会 実施日:7月10日 会場:青葉公会堂 テーマ:「青郷区と大山街道~大山信仰の歴史と信仰を支えた先導師」 参加者数:99人 ウ パネル展示 実施時期:10月(予定) 会場:区民ホール
(6) AOBAデジタル・アートミュージアム (事業費:500) 作品の追加及びアート作品・文化財を巡るツアーを実施し、青葉区のブランド力を高めていきます。	(6) AOBA デジタル・アートミュージアム 建造物の作品を追加 実施時期:12月(予定) ツアーの実施 実施時期:10月(予定)
(7) フォトジェニック青葉 フォトコンテスト (事業費:650) 青葉区の魅力を発見していただく「きっかけ」づくりの一つ として、フォトコンテストを実施します。	(7) 区制25周年フォトジェニック 青葉フォトコンテスト 「青葉区の魅力」をテーマに、 「まち部門」と「自然部門」それぞれ募集し、写真展を実施 ・作品募集 6月1日~8月31日 ・写真展の実施 実施時期:12月(予定) 実施場所:横浜市民ギャラリ ーあざみ野(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

3 データ活用推進事業<一部新規> 総務課、区政推進課

青葉区勢の現状・推移を統計データで明らかにした、青葉区統計要覧「なるほどあおば2019」を発行します。また、公的データの利活用やオープンデータ化を推進することで、区民の皆様の利便性向上及び業務の効率化を図ります。

(1) 「なるほどあおば2019」の発行(事業費:494)

・掲載内容:データで見る青葉区(統計資料)

・発行部数:2,000部 ・発行時期:1月

(2) データ活用の推進<新規> (事業費:460) 統計要覧のデータをはじめ各種の公的なデータをオープ ンデータとして提供します。また、データ活用に効果的な GIS (地図情報システム)を取り扱うことのできる人材の育 成を図ります。

・職員向けGIS講習の開催など

(1) 「なるほどあおば 2019」の発行

・掲載内容:データで見る青葉 区(統計資料)

・発行部数:2,000部・発行時期:1月(予定)

オープンデータの更新:2月 (予定)

(2) データ活用の推進

・5月24日、第15回GISコミュニティフォーラムにて自治体向けにGIS活用事例を発表

• GIS 講習会 実施時期: 1月(予定)

4 商店街・中小企業地域貢献支援事業 地域振興課

商店街及び中小企業と地域とのふれあい・賑わい・つながりを 創出し、地域の活性化を目的とした取組を支援します。

(1) 商店街活性化連携事業の補助 (事業費:345) 商店街連合会が実施する商店街活性化につながる事業に対す る補助を行います。 (1) 商店街活性化事業

ア 商店街集客イベントの広報 広報よこはま青葉区版掲載

・自治会と連携した地域まつ り等の夏のイベント

実施時期:7月号

・商店街年末年始イベント 実施時期:12月号(予定)

イ 青葉区商店街連合会が実施 するイベントへの補助

• 実施時期:調整中

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (2) 中小企業地域活動支援事業(事業費:500) 女性の起業等の支援や区内の中小企業のPRにつながるイベント等を実施します。 (2) 中小企業地域活動支援事業 女性起業家関連イベント及び区内中小企業の紹介パネル展示・実施時期:調整中

5 青葉ブランド事業 地域振興課

青葉区が「住みつづけたい・住みたいまち」であり続けるため に、区内の美味しい飲食店を「青葉ブランド」に認定し、市内外 に青葉区の魅力として発信しています。

令和元年度は主に、青葉ブランドの認知度向上につながる広報 活動と、認定店舗の連携支援を中心に実施します。

(事業費:1,250千円)

(1) 広報活動

アパンフレット更新:7月イ 雑誌等への記事掲載(通年)

(2) 認定店舗の連携支援

ア意見交換会

実施日:第1回 8月5日

イ イベント

内容、実施時期調整中

6 青葉 6 大学連携事業 区政推進課

青葉区にある6つの大学と連携し、知的、人的資源を相互に活用することにより、まちの魅力を高めていきます。

(事業費:400)

(1) 青葉 6 大学連携 学長会議

・実施時期:6月

• 実施回数:年1回程度

(2) 担当者会議

• 実施回数: 年4回程度

(1) 青葉6大学連携 学長会議

・実施日:6月5日

• 実施場所:青葉区役所

(2) 担当者会議

第1回:4月22日第2回:5月20日第3回:6月24日

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円) 執行状況 (3) 6 大学連携講座 ア 特別連携講座:統一テーマを定めて実施
ア 特別連携講座:統一テーマを定めて実施 ア 特別連携講座〜東京 2 オリンピック・パラリンと クに向けて〜
① 桐蔭横浜大学 ② 玉川大学
イ 一般連携講座:各大学で実施 ・実施時期:11月(予定) ※各大学1回以上実施(特別連携講座も含む) ①星槎大学 ②日本体育大学 ・実施時期:12月(予定) ①國學院大學 ②横浜美術大学
イ 一般連携講座 (随時開催 ・第1回 横浜美術大学主催 「金魚美術大学 2019」 実施日:7月13日 実施場所:横浜美術大学 参加人数:90人
7 青葉区民まつり事業 地域振興課
ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域や団体間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを開催します。(事業費:4,376)
・区民まつりの実施 (1) 開催日:11月3日(予定) (1) 区民まつりの実施 ・実施場所:青葉区総合庁舎 周辺
(2) 実施内容:テーマに沿った展示や地元団体等による 模擬店、小中学生による演奏・演技、 キャラクターショー、区制 25 周年記念式典等
(3) 参加団体:区内の学校、自治会・町内会、商店会、 ボランティア団体、民間企業等 (3) 区民まつり運営委員会 実施日:5月28日 7月4日 9月13日(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

5 自然と調和した、多世代が住みやすいまち

(予算) 21,583 千円

1 街づくり推進事業<一部新規> 区政推進課

地域や関連機関の声を取り入れ、効果的に街の課題解決を図り、将来性のある街づくりを行います。

(1) あおば街づくり連絡協議会(事業費:110)

区に関係する主要な事業者、団体、学校、メディア、各種公 共機関等の代表者が集まり、区内の街づくりに関する情報や意 見を交換します。

• 実施回数:年1回

(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会(事業費:32)

区内の良好な住環境の維持・保全など地域主導のまちのルールづくりへの支援を進めるため、まちのルールづくり連絡会を開催します。

実施時期:2月

(3) 市が尾駅周辺サイン整備事業 (事業費:6,500)

市が尾駅周辺地区バリアフリー基本構想に基づき、市が尾駅 周辺地区全体における「案内サインの改善」に向け、サインの 改修、増設を行います。

(4) 区民意識調査の実施(事業費:3,000)

区民ニーズ等を把握し、施策立案の基礎資料として区政運営 に活かしていくため、区民意識調査を実施します。

・実施時期:6月

(5) 道路愛称事業の実施<新規> (事業費:5,677)

区制 25 周年にあわせて、自治会・町内会を通じて道路愛称名を募集し、決定した道路の起点と終点に標識を設置します。

(1) あおば街づくり連絡協議会

・実施時期:調整中 ・実施場所:調整中

・対象:区内事業者等49団体

(2) 青葉区まちのルールづくり 連絡会

・実施時期:2月(予定)

• 実施場所:青葉区役所

対象:建築協定運営委員会 など区内まちづくり 団体(55団体)

(3) 市が尾駅周辺サイン整備事業

•整備内容:

市が尾駅西口から青葉区役所 に至るルート上の既存サイン の改修、サインの増設

・実施時期:10月(予定)

(4) 区民意識調査の実施

· 対象: 16 歳以上 3,000 名

うち、外国人60名

• 実施時期: 7月23日

~8月9日

・結果公表:12月(予定)

(5) 道路愛称事業

·募集期間:2月20日~

5月31日

提案案件:1件

・愛称決定:11月(予定)・標識設置:3月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

2 青葉シェアリングエコノミー推進事業 区政推進課

限りある地域資源を有効活用しながら、地域課題を解決するため、民間事業者が運営するレンタルスペースのマッチングサイトに開設した「青葉区特集ページ」の広報 PR やシェアリングエコノミーに関するセミナーの開催など、スペースシェアを推進します。また、「学生向けシェアハウスモデル事業」に取り組みます。(事業費: 250)

- ・空きスペースの所有者と利用希 望者のマッチングを行う実証実 験を継続実施
- ・シェアリングエコノミーに関するセミナー

実施日:8月28日

実施場所:たまプラーザ地域ケ

アプラザ

・シェアハウス:4月入居なし

3 花と緑があふれる街事業 地域振興課

花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の支援・育成、公園愛護会との交流を通じた緑化活動の活性化を推進し、区民の皆様の花と緑への関心や意識の向上に取り組みます。

- ・ボランティア支援・育成事業 (事業費:1,149)
- (1) 活動拠点の植栽活動に対する花苗等の支援 実施回数:年2回
- (2) 育成・スキルアップのため研修会の開催 実施回数:年1回
- (3) 緑化ボランティアと公園愛護会の交流研修 実施回数:年1回

- ・緑化ボランティアの活動支援 及び育成の実施
- (1) 活動場所(植栽・花壇) への花苗、肥料、器材の支援
 - 実施時期: 5月、 10月(予定)
- (2) 研修会

実施時期:10~2月

(予定)

・テーマ:「美しく魅せる

植栽方法」

(3) 交流研修

· 実施時期:10~2月

(予定)

・テーマ:「土壌づくりの

基礎」

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

4 あおば地産地消の推進 区政推進課

地産地消を推進するため、区庁舎での定期的な直売等により、 区民の皆様が青葉区内の農に触れる機会を創出します。また、 ポイントカードシステムやスタンプラリーの実施により、地産地 消の魅力を発信します。 (事業費:507)

(1) 青葉区産の農産物の直売「あおばマルシェ」の開催

• 実施時期: 通年

· 実施回数:12 回 (月1回)

・実施場所:区役所1階(区民ホール)

(2) ポイントカード「あおばマルシェクラブ」の配布

• 実施時期:通年

•配布部数:3,000 部

(3) 地産地消サポート店等によるレシピ集の作成

· 実施時期:11月

·配布部数:2,000部

(4) 地産地消サポート店を巡るスタンプラリーの実施

・実施時期:11~1月

•配布部数:3,000 枚

(1) 青葉区産の農産物等の直売「あおばマルシェ」の開催

• 実施時期:通年

実施回数:12 回

(毎月第3木曜)

・実施場所:区民ホール

「屋外マーケットあおばマル

シェ」の開催

· 実施日: 7月24日

· 実施場所: 区民広場

(2) ポイントカード「あおば マルシェクラブ」の配布

• 実施時期:通年

(主にあおばマルシェ開催時)

(3) 地産地消サポート店等による レシピ集の作成

· 実施時期:11月

(地産地消月間に予定)

(4) 地産地消サポート店を巡る スタンプラリーの実施

実施時期:11~2月(予定)

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

5 青葉環境エコ事業<拡充> 区政推進課

脱温暖化・省エネ行動の普及・啓発のための取組を行います。

(1) あおばエコ講座 (事業費:1,010)

ア 青葉エコ・スクール

区内の小学生及び放課後キッズクラブ等を対象にした出 前講座を実施します。

• 実施時期:通年

• 実施回数: 5回程度

イ エコデイキャンプ

区内の小学生とその保護者を対象にしたエコイベントを 実施します。

・実施時期:7~8月 ・実施回数:1回

ウ 区民向け講演会

身近な自然環境への関心や温暖化対策に対する意識など を、さらに幅広く普及・啓発するための講演会を実施しま す。

・実施時期:12月 ・実施回数:1回

(2) 青葉ミツバチプロジェクト (事業費:300)

大学と連携した「青葉ミツバチプロジェクト」で、ミツバチをきっかけに環境について学ぶワークショップや講演会を実施します。

(1) あおばエコ講座

ア 青葉エコ・スクール

実施時期:6~1月

(予定)

・対象:区内小学校、放課後 キッズクラブ、はま っ子ふれあいスクー ル、放課後児童クラ

ブ

· 実施回数: 5回程度

イ 「小学生のためのエコ・デイ キャンプ2019」

· 実施日: 8月4日

・実施場所:くろがね青少年

野外活動センター

・実施内容:ソーラークッカ

一作り等

・参加者数:子ども20人、

保護者13人

ウ 区民向け講演会

• 実施日: 8月3日

• 実施場所: 青葉公会堂

・テーマ:「地球温暖化~

いま、わたしができること~」

• 講師: 気象予報士 依田司氏

·参加者数:約350人

(2) 青葉ミツバチプロジェクトア ワークショップ開催

実施時期:10月(予定)

• 実施内容:調整中

イ 講演会

• 実施時期: 3月(予定)

·講師:玉川大学中村純教授

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

6 清潔できれいな街事業 地域振興課

清潔できれいな街づくりを推進するため、各種イベントや美化 推進重点地区及び駅頭における「歩きたばこ・ポイ捨て禁止」の 啓発活動のほか、地域の自主的な美化活動への支援を行います。

- (1) 地域の美化活動への支援(事業費:1,626) ア 「青葉まちの美化推進事業補助金」の交付 実施時期:8月
 - イ 地域で実施される清掃活動への物的支援
 - ウ 青葉まちの美化推進功労者の表彰 実施時期:11月
 - エ 区民参加型クリーンアップイベントの実施 実施時期:10月
- (2) 不法投棄・放置自動車対策 (事業費:70) ア 不法投棄警戒システムの運用及び維持管理
 - イ 放置自動車及び不法投棄防止対策会議 実施回数: 年6回
 - ウ 不法投棄防止看板及びプレートの配布

- (1) 地域の美化活動への支援 ア 各地区連合町内会への街の 美化推進活動及びごみネット ボックス設置支援
 - ・補助金交付:9月(予定)
 - イ 地域清掃活動実施団体への ごみ袋の提供
 - 実施時期:通年
 - ウ まちの美化活動推進功労者 表彰
 - · 実施時期: 11 月 (予定)
 - エ 商業施設や繁華街で親子参 加型のクリーンアップイベン トを実施
 - 実施時期:10月(予定)
- (2) 不法投棄・放置自動車対策 ア 警報装置などの不法投棄警 戒システムの運用と維持管理 ・設置場所:区内9か所
 - イ 区(地域振興課・土木事務 所)、資源循環局事務所、消 防署、警察署による会議
 - ・実施回数:年6回 ・実施日:4月16日、 6月11日
 - ウ 不法投棄防止看板等の配布
 - 実施時期:通年

青 葉 区

事業名及び事業内容(事業費:千円)

執行状況

7 3 R推進事業 地域振興課

ヨコハマ3R夢プランの第3期目標の達成を目指し、燃やすごみと資源物の削減の推進を図るため、「①手つかず食品の削減、食べ残しをしない②プラスチック対策③分別の徹底④生ごみの水切り⑤せん定枝や草の乾燥⑥本のリユースを通した古紙の削減、容器包装等資源物の削減」への継続的な取組を推進します。

- ・3 R (リデュース・リユース・リサイクル) の推進 (事業費:1,352)
- (1) ミニ・キエーロ講習会 実施回数:年2回 モニター意見交換会 実施回数:年1回
- (2) 3 R夢なクッキング教室 実施回数:年4回
- (3) 各種イベントや商業施設・商店街等と連携した啓発及び 各種広報媒体を活用しての3R広報
- (4) 自治会・町内会等での説明会、小学校等での出前教室

(5) 「あおば区民文庫ボックス」を活用した読書推進及び資源の有効活用の推進

〈青葉区令和元年度目標〉

- ・1人1日あたりの総排出量 (原単位) は598 グラム (30 年度比:▲3 グラム)
- -内 訳-
- ・燃やすごみ 392 グラム (30 年度比: ▲ 1 グラム)
- ・資源物等 206 グラム (30 年度比:▲2グラム)
- 3Rの推進
- (1) ミニ・キエーロ講習会
 - ・実施日:6月12日、 8月28日 モニター意見交換会
 - · 実施時期:11月(予定)
- (2) 3 R 夢なクッキング教室
 - ・実施日及び実施場所:
- 6月27日:藤が丘地区センター 6月28日:山内地区センター
- (3) 商業施設・商店街等と連携した啓発
 - ・実施日 : 6月5日・実施場所: 青葉台東急スクエア
- (4) 地域での説明会等
 - ・自治会・町内会等での説明 会(年50回予定) 8回実施
 - ・小学校等での出前教室 (年 10 回予定)6 回実施
- (5) あおば区民文庫のPR
 - 実施時期: 通年
 - ・広報よこはま青葉区版での

PR

・受入図書数:7,056 冊 (7月末時点)

令和元年 第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

別 添 資 料

- 1 主要事業
- (1) ソーシャルパワーの発揮について
- (2) 令和元年度 青葉区民意識調査について (速報)
- 2 令和2年度 青葉区予算編成の基本的な考え方について

ソーシャルパワーの発揮 ~あなたのカの1%をあおばの未来に!~

青葉区では、将来にわたり魅力的なまちであり続けるため、区民の皆さまが豊富な経験や知識を生かしつつ、地域で一歩踏み出していただくための取組を進めています。

平成30年度の取組結果

①市ケ尾ユースプロジェクト【次世代育成】

地域で活躍する大人と中高生がともに地域の課題解決に取り組む活動の実施

(内容)・「安全安心」、「障害児者とのつながり」、「地産地消」などをテーマに7つのチームに 分かれ、地域の方、当事者の方、市職員と意見交換を行い、イベント等の活動を実施。

・プロジェクト全体として、活動成果発表を含む11回のワークショップを実施。

(参加) 中高生 40 人、大人サポーター18 人

令和元年度の取組状況

(1)市ケ尾ユースプロジェクト【次世代育成】

青少年育成の充実を図るため、地域の課題解決や魅力をアピールするグループ活動を継続します。 現在、昨年の「安全安心」から展開しつつある「防災」や、「共生・コミュニティ」「いじめ・人権」等の 新たなテーマを含む7つのチームに分かれ、SDGsとの関連を意識しながら取組んでいます。 並行して、中高生の地域体験活動の定着化と伴走するシニア人材の組織化の具体的な検討を進めます。 (内容)・ワークショップ $(5 \sim 3 \, \text{月})$ ・区民まつりでの中間発表 $(11 \, \text{月})$ ・取組報告会 $(3 \, \text{月})$

②あおば de スタートセミナー【地域デビュー】

好きなこと、得意なことを生かして、地域での活動の始め方の基礎を学ぶセミナーの実施

(内容)・全5回の講座(講義等1回、現場見学3回、発表会・交流会1回)を実施

- ・担い手に必要な知識についての講義や実際に活動している先輩の活動現場を見学
- ・最終回には発表会を実施

(参加)受講者20人、発表会参加者12人、活動中の方4人



②あおば de スタートセミナー【地域デビュー】

地域での活動の始め方の基礎を学ぶ連続セミナーを開催し、多彩な人材が新たなことにチャレンジして、 地域で活躍できるよう支援を行います。受講者のニーズに応じた講義や現場見学会等を引き続き実施 します。

(内容)・第1、2回(11月)取組の始め方についての講義とグループワーク

- ・第3~5回(12~1月)現場見学(区内コミュニティカフェ、地域ケアプラザなど)
- ·第6回(2月)発表会、交流会

③セカンドキャリア地域起業セミナー【社会的起業】

経験や知識を生かした「ソーシャルビジネス起業支援セミナー」の実施

(内容)・全8回の講座(講義等6回、現地視察2回)及び個別相談会(3回)の実施

- ・地域における起業についての講義や先輩起業家による講演
- ・個人ワークや個別相談会、発表を通じた起業プランの作成支援

(参加)受講者58人、プラン作成者31人、起業・活動中の方15人



③地域における起業等支援事業【社会的起業】(セカンドキャリア地域起業セミナーの拡充)

新たに力を発揮したい人や起業等に向け準備中の人を対象に、段階や関心に応じた複数のセミナーや相 談事業を展開し、地域における起業等を総合的に支援します。なお、今年度からは、横浜市と東急電鉄 との「次世代郊外まちづくりの推進」に関する協定に基づき実施される取組と連携し、実施します。 (内容)・きっかけづくり:テーマ型単発イベント(活動拠点廻り)や連続起業セミナー

・継続支援:起業相談室(月1、2回)、テーマ型連続講座(小商い起業講座やプロボノ講座)

④フラワーダイアログあおば【花と緑の風土づくり】

キックオフイベントや花と緑のフィールドワーク、事例研究など活動のきっかけづくりとなる プログラムの実施

(内容)・8月:キックオフイベント

- ・9~2月:各種プログラム (フィールドワーク、事例研究など)全6回
- ・3月:クロージングイベント ・ 既存活動団体へのインタビュー記事作成

(参加) キックオフ 約 200 人 各種プログラム(全 6 回)延べ 195 人 クロージング 約 100 人



④フラワーダイアログあおば【花と緑の風土づくり】

花と緑を通じた区民の皆さまの対話(=ダイアログ)によって地域の賑わいをつくり、多世代が交流し、 地域に愛着を持って主体的にまちづくりに関わるきっかけをつくります。2年目である今年度は、公園 愛護会の取組を紹介するプログラムなどを開催し、既存の活動団体とのつながりづくりを進めます。

(内容) ・年4回のプログラム(4月、9月、2月、3月)

・「花端会議をはじめよう!」(塚本こなみさん講演会&あおばフラワーショー)(10月 19日)

⑤区民活動の支援【コーディネート機能の強化】

区民活動支援センターにおいて、人・団体・活動をつなぐコーディネート機能を強化

- (内容)・区民活動支援センターの区役所への移転(8月)
 - ・アドバイザーによる指導・助言 ・積極的な施設訪問、活動視察の実施
 - ・交流会等自主事業の充実

(参加) テーマ別交流会「まち活カフェ」

(テーマ「子ども・子育て」他計3回開催、延べ参加者数77人)等



⑤区民活動の支援【コーディネート機能の強化】

区内の市民活動や生涯学習を支援するため、前年度に引き続き、相談・コーディネートや情報提供を 行うとともに、活動団体交流会等を実施します。また、アドバイザーによる指導・助言等により、コー ディネート機能を強化します。

- (内容)・情報紙「Info まち活」発行(月1回)・テーマ別交流会「まち活カフェ」開催(概ね月1回)
 - ・交流イベント「まち活フォーラム」(2月)
 - ・登録講師体験講座「まち活トライアル」(3月)

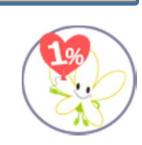
クロージングイベント

各事業参加者の学び、発表及び他の事業参加者との交流の場として毎年度末に開催

【30年度】・基調講演:地域起業者向けの賃貸や地域の情報発信、イベント企画等「この街に住みたい」人を増やすための仕掛けに関する講演(3月16日) 石井 秀和氏(不動産賃貸業経営者兼地域交流拠点「新城テラスオーナー」)(参加)80人

【元年度】·3月開催予定





令和元年度 青葉区民意識調査について(速報)

青葉区民の皆さんの生活環境などに関する行動や意識をうかがう「区民意識調査」を、7月に 実施しました。その結果の一部を速報としてお伝えします。詳細については、12月頃に青葉区 ホームページ等で公表する予定です。

1 実施概要

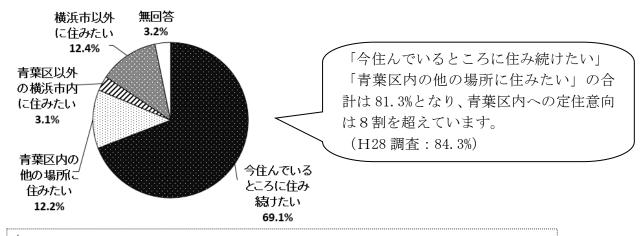
(1) 対象

区内在住の16歳以上3,000人(うち外国人60人) ※住民基本台帳から無作為抽出(2)回答率

47.6% (有効回答者数 1,429 人) ※郵送によるアンケート方式

2 集計結果

(1) あなたは、今住んでいるところに住み続けたいと思いますか。

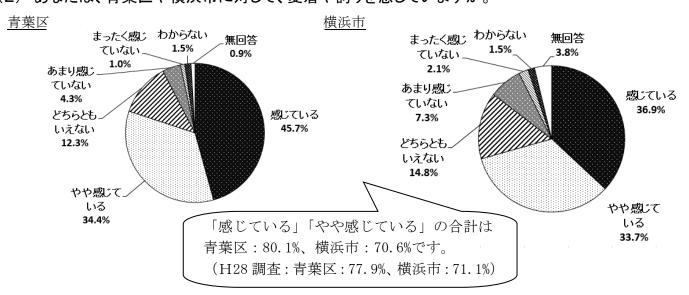


(参考) 令和元年度 市民意識調査(速報)

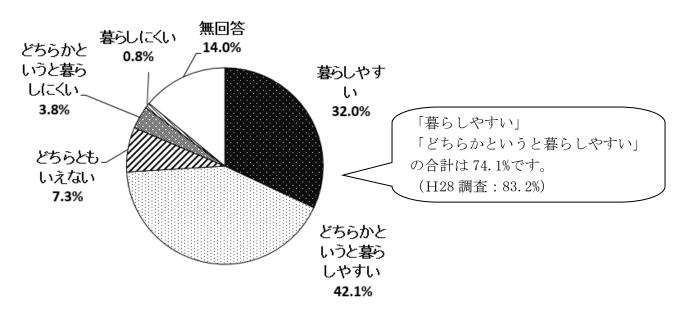
問 あなたは、これからもずっと今のお住まいに住み続けるお気持ちですか。

住みつづける+たぶん住みつづける	64.8%	(28 年度:66.0%)
転居する+たぶん転居する	17.3%	(28年度:15.7%)
わからない	16.5%	(28年度:17.7%)
無回答	1.5%	(28年度:0.6%)

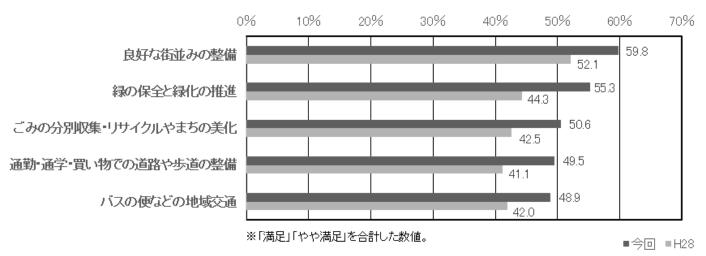
(2) あなたは、青葉区や横浜市に対して、愛着や誇りを感じていますか。



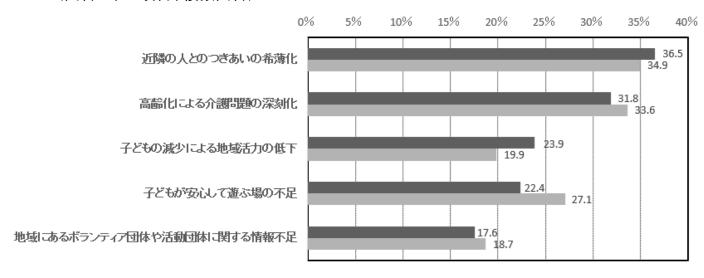
(3) あなたは現在のお住まい周辺の生活環境をどのように感じていますか。



(4) あなたは現在のお住まいの生活環境にどの程度満足していますか。 (満足度上位5項目)



(5) あなたの住んでいる地域には、現在どのような課題や問題があると思いますか。 (回答上位5項目、複数回答)



令和2年度 青葉区予算編成の基本的な考え方

1 背景

青葉区は、美しい街並みや豊かな自然とともに、地域活動をはじめさまざまな活動が活発に行われ、男性の平均寿命が全国1位であるなど、長寿としても知られる魅力にあふれたまちです。

また、本年 11 月に区制 25 周年を迎える中、直近の区民意識調査でも、青葉区への愛着は高まり、8割以上の区民の皆様が愛着や誇りを感じています。

一方、少子高齢化や人口減少など大きな社会変動にも直面している中で、青葉区の魅力や活力を次世代に確実に引き継ぎ、「住みつづけたい・住みたいまち」青葉を実現していくために、さまざまな分野で先を見据えた取組を着実に進めていく必要があります。

2 施策・事業等の方向性

これらの背景を踏まえ、令和2年度は、これまでの取組や成果を踏まえつつ、青葉区ならではの特性を生かしながら、「つながり」を育み、「健やかさ」「安心感」「魅力」を高めて、「多世代が住みやすい」まちづくりを包括的に進めていきます。

予算編成にあたっては、区民の皆様の視点に立ち、既存事業を検証し柔軟な発想で課題解決 に必要な手法を見極めるとともに、事業所管局と緊密な連携を図りながら検討を進めてまいります。

また、区民の皆様とともに課題解決に取り組む「地域連携力」や、組織の垣根を越えて互いに協力する「チーム力」を一層高めながら、信頼される区役所づくりに取り組んでいきます。

<「住みつづけたい・住みたいまち青葉」の実現を目指して>

◇誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまち

あおばこどもシステム及び地域包括ケアシステムの推進、健康増進や健康長寿に 関する取組等を通じて、誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

◇安全で安心して暮らせるまち

防災や防犯等に関する取組を通じて、さまざまなリスクに備え、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

◇さまざまな人や活動がつながる、活力のあるまち

さまざまな分野で多彩な人材・団体・活動がつながり、地域の連携やネットワークが 広がる、活力あるまちづくりを進めます。

◇魅力を高め、発信するまち

文化・芸術、食など、青葉区のさまざまな特色をまちの魅力として定着・向上させ、 区の内外に発信します。

◇自然と調和した、多世代が住みやすいまち

青葉区の特色である自然環境と街並みの調和や、花・緑の豊かさを生かしながら、 少子高齢化や人口減少など社会変動を踏まえた、持続可能なまちづくりを進めます。